京城日報

文部大臣中橋德五郎閣下題字　文部次官南弘閣下
衆議院議員頭本元貞先生序文　松井甚右衛門著

増訂再版　富源西伯利

實庫開發の鍵

著者は西伯利の富源研究に沒頭すること十有餘年、今尚彼地にあり其研究を繼續しつゝあるの人、蓋し本書は其蘊蓄の結晶也。西伯利の沿革住民行政面積、人口、氣候、水陸の交通利便より毛皮業、工業、商業、農業、林業、漁業、鑛業、牧畜其他重要都市現況、外國貿易我國との輸出入の詳細露國の通貨、金融日露度量衡比較表等に渉り殊に最近の統計を擧げ明細地圖を附して其詳細を示し懇切を極め行文平易一讀よく其富源の實際を指示せるものなり

四〇〇頁總布裝入　富源明細地圖添付　定價金貳圓五拾錢　郵送料金十二錢

發行所　東京赤坂區氷川町四番　振替東京四二〇一五番　日露俱樂部
發賣　京城本町　電六八八　大阪屋號

帝國大學講師　齋藤唯信先生著

俱舍論講話

東京小石川區原町六　振替東京一五六八六　丙午出版社

世に千部の論師と稱せらるゝ印度の大哲世親菩薩の名著にして支那三藏の漢譯せるもの三十卷九品より成る、印度の小乘佛教の精髓を網羅し最後に無我の理を宣示す實に俱舍宗正依の論なり古來學佛者の必ず研鑽する所なり「俱舍八年」の語あり蓋し研究八年漸くその深意を究め得るの意なり著者先生この論を講じて懇到明晰八年の長時間を短縮して僅に八日にして之を了得せしむ學界の幸慶ならずや讀みて一本を座右に置かざるべけんや

菊判和裝全一冊　定價金二圓　送料十四錢

(好評再版)聖德太子傳　定價一圓五十錢　送料十二錢
(好評七版)おばけの正體　井上圓了著　定價八十錢　送料
(好評四版)寒山詩新釋　若生國榮著　定價一圓八十錢　送料
(好評七版)禪林奇行　富田斅純著　定價金一圓　送料十錢
(好評再版)密教綱要　權田雷斧著　定價一圓五十錢　送料八錢
(好評再版)熱罵冷評　高島米峰著　定價金一圓　送料十二錢

賣捌　京城本町一町目　大阪屋號

美術寫眞畫報

美術界の最高權威　三月號の精彩

繪畫
- 竹林七妍圖(原色版)　勝川春章
- 十二ヶ月美人圖(原色版)　勝川春章
- 南國橋下之圖(コロタイプ)　喜多川歌麿
- 齋宮女御(三十六歌仙繪卷の中)(コロタイプ)　藤原信實
- 挿入寫眞　繪畫八拾餘面(絢爛無比)

- 正德以前の風俗畫　橋口五葉
- 勝川春章論　星野朝陽
- 信實三十六歌仙考　藤懸靜也
- モリス・ドニーの徑程とその藝術　黑田重太郎
- アリスチードマイヨール論　田中喜作
- 日本繪畫史に於ける洋畫派の運動　古川修
- 晩香廬の建築　中村鎮
- 氣韻生動說の精神　二階堂翠雨
- 南宗畫の眞生命　小室翠雲
- 戲曲戲作行脚　近藤浩一路
- 工藝美術の名稱に就て　杉田禾堂

正價壹圓五拾錢　税三錢　十二冊分税共　拾八圓參拾六錢

東京市本石町　博文館　振替東京二四〇番

大正本多日生師著
日蓮聖人

聖訓要義

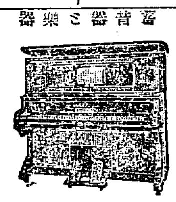
日生師畢生の述作　四六判裝幀高雅　美本　定價參圓拾貳錢　郵税
既刊分取揃あり五卷まで

第六卷出づ　觀心本尊鈔　立正安國論　開目鈔の二要義を收む
定價金壹圓七拾錢　郵税八錢

發兌　株式會社　大鐙閣　東京京橋區　振替東京三三一六一　大阪市　振替大阪八一七五五

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行(更正)
登記ニ因リ監事尹德榮ノ住所ヲ左ノ如ク更正ス
京城府玉仁洞四拾七番地
大正九年參月貳拾日登記
京城地方法院　仁川支廳

▼ピアノオルガン　蓄音器と樂器



タカクロ無代進呈

▲山口樂器店　京城本町二丁目　振替口座五二二五

宇治本場　製造元　旭園直接販賣

試みられよ旭園製の香味を

山城宇治町　旭園本店　振替東京三六七

銘茶

京城本町一町目　大阪屋號

最新刊

- △戰のあと　德富健次郎
- △復活の巴里　蜷川
- 美しく健かな生き方　成瀬
- △現代日用新語辭典
- 私は水の一しづくです　小林巴都子
- △新らしい芽　田山花袋

講談俱樂部

▼強賊奇譚　月見草　(探偵小說)中村孤月

見知らぬ男が出て行つた後、靜子は父の部屋に走り入ると電燈は消されてゐたけれども開かれてゐる戸から差込む月の光でそこに二人の男が並んで倒れてゐるのが見られた

短刀がある筈だが。あるかどうか…と小さい聲で言つた。この時二人の下男が蠟燭に灯をつけて持つてきた

怪?怪?見よ!!奇怪極まる美人と眞相

櫻花國の春を飾る　四月號の盛觀!!

- 女優月旦　東日出子　流浪の子
- 湘南奇聞　金時計　秦哀美
- 痛快無比　岩見重太郎　紀潮雀
- 勅興洞落(對話)　歌劇巡業記(通信)　小生夢坊
- 太々集(小話)　金の鯱と海(お伽)　中野正治
- 川柳漫畫(滑稽)　風俗懺悔(情話)　二代風谷
- 洒落附(愉快)
- 有情無情　落人巡禮姿　歴史小說　兵衛
- 落城哀話
- 情懷炎々　戀愛秘話　海の男　寫眞小說　久左太郎
- 血戰血雨　壯絶快絶　神稻水滸傳　新講談　紀潮雀
- 悲戀哀情　表裏明暗　枯野の花　新小說　平井晩村
- 刑法番附(滑稽)　百馬鹿繪合　吉岡鳥平
- 專賣特許(奇談)　浮世珍聞(雜錄)　平井秀郎
- 一口新(逸話)
- 四月行事(漫畫)　歌劇女優(月旦)　和島紅雨
- 人の秘密　六號室　渡邊霞亭
- 大岡政談　幽靈小八　藤川友春
- 代聞　喧嘩病　夏の家
- 大懸賞募集　平易課題十數種　賞金額壹千餘圓　當選者數千名
- 情緒纏綿　死歟戀歟般若姫(傳說哀話)　有知苑
- 紅涙潸々　思慕腸心流れ星(新小說)　岡本靈華
- 波瀾萬丈　幕末奇聞糸の亂(歴史小說)　前田曙山

定價金六拾錢　郵税五錢
發行　講談社　東京本郷　坂下　振替東京二六九六

帝國蠶業株式會社　額面以上公募

創立の趣旨

蠶絲業は帝國産業界の最大權威にして其海外に輸出せらるゝもの丶みを計上するも大正八年度の總輸出額貳拾億九千八百七萬餘圓の內生絲、屑絲、羽二重其他の絹織物は實に七億五千貳百九拾七萬餘圓の多きを占む加之も他の諸工業と異り其原料を輸入するの必要殆んどなく純然たる國産品に屬し以て我國富の淵源を爲せり是れ即ち政府が特に蠶絲業法を制定し或は各種の機關を設け或は奬勵金を交附する等百方保護の方法を講じ、朝鮮臺灣、乃至各府縣郡村亦之に呼應し誘導至らざるなき所以に外ならず凡そ文明の進步は倍々生活の向上を促して止まざるものなれば斯業の前途洵に洋々たるは一點疑を容るゝの餘地なきを信ず然るに之が根本たる蠶種の製造桑苗の生産并に蠶兒飼育能率及び生産費に至大の關係ある製種養蠶、製絲に要する諸機械、器具等の販賣に至ては徒らに群小各地に玉石混淆し從業者をして其取捨選擇に迷はしむるの現狀にあるは遂に斯界の一大缺陷なりとす之れ吾人が本會社を創立し以て其缺陷を補ひ斯業の發展に資せんとする所以なり

營業科目

朝鮮に於て蠶種製造業の直營。桑苗の生産。繭。屑物賣買。土地の經營。滿鮮に於て柞蠶製絲業。本邦內地及び朝鮮に於て蠶種の仲介保證販賣。桑園用其他一般肥料の販賣消毒藥品。養蠶具。製絲機械の輸入及製作販賣等

會社の特色

本會社は內地は勿論殊に朝鮮産業の遺利を開發するものなれば朝鮮總督府に於ても多大の援助を與へらるべきは玆に云ふ迄もなく且本邦蠶業界の權威たる佐々木理學博士は相談役を、前朝鮮中央試驗所長豐永農學博士は顧問を、何れも本事業が眞に國家的なるの見地よりして指導援護を快諾せられ尚技師長には斯業の滋蓄を以て名ある某農學士を當らしむべく既に決定せり之れ實に他に其比なき本會社の特色なりとす

會社の前途

輓近紡績界高潮の人氣は延いて蠶絲業界を沸騰せしめ且最大消費地たる米國の需用激增と相俟て生絲相場は空前の大暴騰を實現せり之を以て觀るも本會社事業の如何に好望なるかを裏書するに足るべく近時他會社の多く崎大の利益配當を見積るものとは全然其趣を異にし本事業は堅實にして永久に利潤の適確なるを保證し得べく時代の推移と共に前途益々好望なるは敢て贅言を要せず

公募の理由

本會社の實質は前述の如し世間國家を標榜するもの多々ありと雖も眞に國家的なるは本事業を措て他に之れ無しと云ふも敢て過言にあらず本會社は此意味に於て株式は少數發起人賛成人等の獨占すべきものにあらずして廣く一般に之を江湖に提供し同時に其一部を擧げて公衆の參加を求めんとする所以なり

募集要項

- 一　資本金總額　金參百萬圓也(株式總數六萬株)
- 一　壹株ノ金額　金五拾圓也
- 一　募集株數　五千株(申込單位拾株)
- 一　申込價額　額面以上(五拾錢以下ノ端數ヲ附セザルコト)
- 一　申込證據金　壹株ニ付金貳圓五拾錢(額面超過金ハ申込證據金ト同時ニ拂込ノ事)
- 一　申込期間　大正九年三月二十二日ヨリ二十九日迄八日間
- 一　募入決定方法　額面超過金ノ多キモノヨリ順次募入シ同額ノモノハ發起人ニ於テ適宜決定シ尚應募株數超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定ス
- 一　第一回拂込金　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢(證據金併算)

創立委員長　森岡京次郎
相談役理學博士　佐々木忠次郎
技術顧問農學博士　豐永眞理

發起人(イロハ順)

大阪 石川弘　同 井上千吉　同 井野德三郎　同 磯崎昇　同 花川長松　同 堀田秀治　奈良 豐島忠三郎　大阪 大谷喜三　同 扇森甚三　同 大上五兵衛　同 尾島長兵衛　岐阜 加田正　大阪 金井憲次郎　同 吉井安治郎　奈良 辰雄

同 吉川土屋夫七郎　神戸 中西　同 見米　長崎 永田　奈良 棟木　同 植村　兵庫 柳田　大阪 山本　同 山田　同 山地　同 松井　神戸 松風　京都 福井　大阪

長崎 藤野宗一郎　東京 藤島正作　大阪 福林平　同 小森忠平　同 小井午男　同 佐川一　同 宮田忠吉　同 島水民次郎　同 清上多　奈良 上甲　横濱 廣瀬　大阪 齋藤　大阪 森井　東京 森岡

賛成人(イロハ順)

大阪 今西林三郎　同 伊藤喜十郎　岐阜 入江右衛門　岡山 今田茂三郎　靜岡 沼野延二郎　兵庫 大田源次郎　京都 岡野六兵衛　福井 河田淳一　山口 吉田喜作　三重 玉置三行　大阪 鍵弘

新潟 高島順作　群馬 高山武十郎　山梨 塚田水次郎　三重 永濱出　大阪 上田兵衛　同 上谷孝吉　神戸 瓜山英一　奈良 奥下寛平　福井 山田甚一郎　神戸 山內銀榮　大阪 山口豐三郎　長崎 山

兵庫 松島源治　神戸 福島角吉　京都 前林太郎　東京 小松豐一郎　大阪 小林勝一　同 柑田太郎　同 井大　岡山 酒外　大阪 關百力數十名

株式申込及拂込取扱所

大阪 三十四銀行本支店　同 三十八銀行本店　同 加島銀行本店　同 鴻池銀行本店　同 百三十銀行本店　同 山口銀行本店　同 森泉銀行本店　同 藤田銀行本店　同 浪速銀行本店　同 尼崎銀行本店　京都 鴻池支店　同 近江銀行本支店　神戸 三十四銀行支店　同 岸本銀行支店

奈良 三十八銀行支店　同 六十八銀行本店　甲山 百十五銀行本店　名古屋 河田銀行本店　東京 濱田銀行本店　沼津 三十三銀行本店　靜岡 三十五銀行本店　津 若尾銀行本店　長崎 飛驒銀行本店　同 伊勢　岐阜 大垣共立銀行本店

高知 百十四銀行本店　松山 土佐銀行本店　山口 高知銀行本店　同 加島銀行支店　岡崎 備前銀行本店　廣島 津山銀行本店　鳥取 第十六銀行本店　長崎 大阪銀行本店　福岡 京都銀行本店　朝鮮 大阪八十四銀行本店

大阪市東區北濱貳丁目　加島安治郎商店
全市東區北濱壹丁目　松井憲三商店
全市東區北濱貳丁目　豐田喜三商店

大阪市東區北濱貳丁目　金田辰藏商店
全市東區高麗橋壹丁目　大阪證券株式會社
福岡市博多綱場町壹丁目　豐田證券合名會社

大阪市東區高麗橋壹丁目貳拾壹番地
帝國蠶業株式會社創立事務所
電話本局三九九九

獨形勢未だ安定

罷業無條件にて落著

コペンハーゲン來電＝獨逸に於ける形勢は未だ危殆に非ざることを示しつゝありフランクフルト、ツァイツング紙は罷業は無條件にて落著せりと云へり（倫敦電報）

エベルト閣員辭職討究

伯林來電に據れば同市勞働黨はエベルト内閣員の辭職要求に就き討究せりと（倫敦電報）

對土條約決定

獨逸形勢討議と最高會議

各國大使及び外相會議に於て對土耳古條約を決定し次で獨逸現下の形勢討議の爲め最高會議を開催せり（巴里電報）

聯盟會議開會期

聯合國各首相は三月二十一日アレスモンに會合し國際聯盟委員會を三月廿六日又は二十七日羅馬に於て開くべく決議せり（羅馬電報）

海員會議々題

伊國ゼノアに開會すべき海員會議の議題は時間制契約履行の件、失業者保險の件十四歳以下の船員使用禁止の件並びに國際法規制定の件等なり（巴里電報）

和蘭 獨前皇儲監視

和蘭水電話＝獨逸皇太子を監視する爲めウヰリンゲン島に到著したり（アムステルダム電報）

朝鮮 獨立修正案否決

愛蘭獨立保留案可決

十八日米國民主黨議員グリー氏は合衆國民は民族自決主義並に一千九百十六年六月六日の上院決議（上院は愛蘭人獨立の希望に同情を表す）を固持する事及愛蘭が速に自主的政府を建設せん事を希望し同政府建設の場合には直ちに國際聯盟の一員たる事を許さる可き事の留保案を提出したるが民主黨のトーマス氏は之に關し民族自決主義に據り朝鮮の獨立に同情を表する旨の修正案を提出したるを以て議員中右は前日中無期延期せられたる修正案と同趣旨なるを以て既に處分せられたるものと思料する旨述べたるものありたるも議長は前日は埃及に關する留保案が無期延期せられたる爲め之れに附隨する修正案も理論上一括葬られたるに過ぎずと説明し本留保案及び修正案は議題に上りたるも留保案提出者グリー氏は先づトーマス修正案を無期延期となす動議を提出すと述べ該動議は採決の結果三十四對三十四の可否同數となり成立するに至らず議論百出の後共和黨クロッグ氏は該留保案を無期延期とする動議を提出したるも十八對三十一を以て否決され結局右兩案の可否決定に移りたるが長時間に亘り議論の後

朝鮮獨立に關するトーマス修正案は三十四對四十六を以て否決せられ愛蘭獨立に關するグリー留保案は三十八對三十六を以て可決されたり（華盛頓電報）

過激派政策相違

支那側種々の要求を提出

ブラゴウエスチエンスクに於ける現政府は歐露過激派より派遣せられたるシーロフを中心となし居れり然るに歐露過激派は最近其政策漸次變更し來り爲に從來極東に散在せる過激派（所謂パルチザン）とは其政策に若干の相違を生じ來りたる爲め同市に於ては既に現政府側とパルチザン側との間に内訌を生じ加之支那は此機に乘じて種々の要求を提出し最近無政府黨も亦公然活動を開始し市街には黑色旗翻翻たる有樣となれり（東京特電）

東鐵再罷業と防禦

東清鐵道從業員は露支間の問題を捉へ又復罷業をなさんとする模樣あるより張督軍は極力之を未然に防禦す可く之が爲吉林省にては近く巡警の大增員を決行すべしと（奉天特電）

君府占領完了

張督軍 東鐵回收通告

張巡閲使は二十三日赤塚總領事を領事館に訪問し東清鐵道の管理並びに附屬地の警察權を完全に回收したる旨を語り從來の如くホルワット將軍は依然として該鐵道督辦として其位置に止り且其他の露人も何等異動なきを告げ夫より時局問題に就き種々懇談する處あり終りて晩餐を共にし午後十時歸還せり（奉天特電）

支那撤兵一致

新總理和議會議速開打電

靳總理は二十三日岑春煊氏に宛西伯利の各國兵撤退に就き支那も一致協同すべく全部引揚げ次第日支軍事協定の効力期限消滅する事を宣明するに決定したるを以て南北和平會議を速開するやう唐紹儀氏に督促されたしと打電し同時に王揖唐氏にも其の旨訓令せり（北京電報）

派遣兵引揚電命

支那政府はアムール州に派遣し居れる軍隊に對し日本軍の撤退と同時に引揚ぐ可しと電命せり（北京特電）

張督軍撤兵反對

東三省巡閲使張作霖氏は元來支那の出兵は自國在留民並に領事館保護の爲めにて日支軍事協定に據れるものに非ざれば日本軍と同時に引揚ぐるの必要なしと反對せり（奉天特電）

濟南排日打擊

濟南の洋貨商及び綿布商は排日勃發以來大打擊を受け頗る困難の状態にあり陰曆年末決算期には百數十戸の閉店を見るに至れり排日煽動の學生の行動を恨む聲漸次熾烈となり近く衝突を免れざるべし（濟南電報）

徐州 日貨抵制激し

徐州學界が日貨抵制を提唱せし以來一般の商人は請願書を認め其の徹底を期すべく再び學界と商界とは晝夜檢査を勵行し汽車より積卸されたる貨物に對しては凡て檢査の上證票を貼附し以て城内に運搬せしめつゝあり然るに支那商人の或者は曹村驛より日貨を牛車或は小車にて徐州に密輸し檢査の眼を免れ一時は都合よく其目的を達し居りしも聯合會の知る所となり各要路に商團驗貨所を設置し一層其檢査を嚴にしたる爲め最近公衆成嘯還典時期記等の取扱ひし日本煙草棉布及雜貨等は悉く沒收せられたりと（徐州電報）

福建 借欵防止打電

福建督軍李厚基氏は國務院に宛て福建全省の實業を擔保として某國より借欵せんとしつゝある由なれば政府より防止されたしと打電し來れり（奉天特電）

前交通次長哈市派遣

東鐵善後策の爲め

支那政府は東淸鐵道回收善後策の爲前交通次長葉恭綽氏を哈爾賓に派遣し鮑吉林督軍貴卿を援助せしむべしと（奉天特電）

英米煙公司活躍

徐州附近に栽培

上海英米煙公司は支那全省に活躍を試みんとし事業擴張を企圖しつゝありと徐州附近にも印度煙草を栽培すべく技師を派遣し土質を調査せしめたるが其の結果煙草栽培に好適地と認め愈々工場を建設する事とし昨年既に支那人を介して同地附近の地主と敷地買收の契約を締結し本春建設工事に著手し二十里堡英米煙公司の大工左官煉瓦木挽（支那人）等の諸職工多數は同地に向へり公司の計畫建築の規模は二十里堡の者と略同一にして支那農民より葉煙を買收するを以て主要なる業務と爲す者なりと（徐州電報）

再び綿糸輸出制限

大塚次官談

農商務省は三月一日以降二十番手以下の綿絲輸出特許を禁止したるも尙綿價昂騰の傾向あるより今回更に四十二番手迄の輸出に手加減を試むることに決したりこのことなるが右に就き大塚次官は曰く『當省に於ては未だ既定の方針に何等の變更を加へざるも今後輸出の状況如何に依り價格を昂騰せしむる虞あるに於ては或は二十番手以上のものにも制限を加ふること、なるやも知れずされど突然制限を加ふることゝせば當業者は不測の損害を蒙ることあるべきを以て當が此手段に出んとする場合は

海運界不振

が何等の事變を見ざりしと（倫敦電報）

對支爲替下落

譲め之を發表し社會の諒解を求むべく決して突發的に實行することなかるべし云々（東京電報）

總選擧と官吏取締嚴重

地方長官會議了

地方長官會議は二十三日午後閉會したるが同會議は二十五日を以て終了すべし而して今回の總選擧は小選擧區制に關する注意ありしが選擧取締に關係上選擧法違反者も從來の選擧に比し增加すべく豫想せらるゝを以て之が取締を嚴重にすべきは勿論殊に地方當局としては官吏の選擧違反行爲に對して最も嚴重の取締を爲す方針なるが新衆議院議員選擧法第八十九條の追加項目たる『選擧に對し官吏又は吏員にして故意に職務の執行を怠り若くは職權を濫用して選擧を妨害したるものは二年以下の懲役に處す』及追加項目の『官吏が選擧人に對し投票を强要したる時は三箇月以下の禁錮又は百圓以下の罰金に處する』項目の適用を最も嚴重に實行するの決心にて二十三日の平沼檢事總長の訓示も該條項の適用方針に言及する所ありたりと（東京電報）

朝鮮商工業の大勢

朝鮮貿易の趨勢（下）

生田商工課長談

大正八年の朝鮮貿易額は輸移出二億二千六百卅一萬餘圓、輸移入二億八千四百七十三萬餘圓合計五億一千百四萬餘圓に達し之を前年に對比するに輸移出六千四百三十八萬餘圓（四割强）輸移入一億八千八百卅二萬餘圓（五割八分强）の激增を示し出入の權衡に於ては入超五千八百四十一萬餘圓を算し前年の出超百十三萬一千餘圓を對比せば全く

反對の現象

を呈せり本年の朝鮮貿易は叙上の如く未曾有の趨勢上更に一般の進展を遂げたる所以のものは蓋し一昨七年末休戰以來一時動搖の兆候を出現せしも内地一般經濟界が其後安定を保持すると共に依然戰時中の好況を持續せるを以て延ひて之と唇齒の關係に立てる半島の財界も益々活躍し而のみならず物價の昂騰月を逐うて甚だしく殊に本年は農産輸移出品の騰貴率遙に輸移入品を凌駕せしを以て交易上極めて有利の形勢を齎し内外船腹の緩和に伴ふ海陸輸送力の增加世界的食糧難の現象戰時中生計節約の反動等諸種の事情錯綜して貿易の隆盛を致せしものと謂ふべく一面平和來の反響として現はれたる鑛産界の不振、人畜惡疫の流行騷擾事件の勃發、支那に於ける日貨排斥等

貿易上障碍

事故頻發したりと雖も之等は多く局部若くは一時的の影響を止めしに過ぎず若夫れ中部以北の旱魃に至りては被害地方に於ける將來の惡果憂ふべきものなきにあらずと雖も、過去數年に亘る農作豐穰の餘澤財界好況の情勢等に依り殆んど貿易上に惡影響を認むるに至らざりき更に貿易の内容を概觀するに其輸移出品の主なるものを擧ぐれば米、小麥、大豆、魚類、綿絲、鑛石、貴、牛皮、牛等にして就中米は其の大宗にして輸移出石數二百八十九萬餘石此の價格一億一千三百餘萬圓にして前年に比し五十八萬餘石、四千八百四十八萬餘圓の激增を示し全輸移出價額の約七割五分は本品の占むる所にして前年來對外輸出制限の爲支那への

供給不振に

陷りたりと雖も出征軍需向として浦鹽其他に於ても增加を示し殊に對內移出に至りては客秋稀有の豐作にして近年相場奔騰の趨勢は農家の思惑を助長し且つ懷合を裕福ならしめたるを以て往時の如き賣急ぎの風習漸く衰へ持越米極めて潤澤なりし如し仲夏米不足の懸念せられ且つ新穀季に入りて氣候遲れし等の事情も加はり新米の出廻り捗々しからざりしと雖も主要港に於ける古米の廻著は却て例年を凌駕せしめる狀況にして毎國需要の好調と相待ちて出荷未曾有の殷盛を告げたり

總督歸任期

齋藤總督は四月四五日頃守屋秘書官を從へ歸任の途に就くべく大塚內務局長は來る二十九日歸任の由（東京特電）

外事課長任命

新任

內務書記官雨宮治氏は二十日內務省新設の外事課長に任命されたり（東京特電）

普選尚早は贊成（下）

貴族院議員伯爵 大木遠吉氏談

然るに改造せんとし解放せんとすといふ言葉の裏には階級打破といふ事が含まれて全く過激思想が磅礴として居る最も危險なる露國の現狀の如き者を理想として居るのでないか

所謂普選派の中には

過激思想なども交つて居ないと云ふであらうけれども今若し一般投票を行つたなれば議會は總て解散しても代議士は危險思想の代表者のみとなるであらう我輩は世帶主一個に對して一個の投票權を與ふるを目的とする選擧權の擴張以外は絶對に不可とするものである外國の例を引いて普選を主張する學者もあるけれども外國の例は我國には用ゆべきでない現今大分過激にして危險な思想が著述言論によりて傳播されて居るに係はらず政府は取締寛大にしてゐるやうであるが是れは甚だ遺憾な次第である危險思想の著述言論の如きは良風の存して居る地方に對して之を明すべきものであるから淳朴なる地方に階級打破自由平等の説を卒然として持込まば地方の氣風が惡化するのは當然である我輩は思ふ普選論者は今回の選擧には當選が難いであらう何となれば都會の一部にこそ新しき

危險思想に

感染して居るけれども地方には未だ其のは歡迎されぬ且つ今日の三個級の選擧人は一般投票を喜ぶや否やは疑問だ我輩は普選の失敗を豫想する物價問題は政府も餘程考慮して居るやうだが物價其の物に向つて直接に調節すれば生産者が困る通貨を減ずれば不景氣を生む故に其れは誰が考へても難問題である仲小路君の如き方針で行つて見ても弊害を生じて居る實に微妙なる問題である併し乍ら奸商の取締は是非行はねばならぬと云ふ事は刑法に由りて制裁を設けてあるが奸商なる者は性質に於て盜賊よりもまだ宜しくない普通の人は自己の使用量を程度とし商人には一ヶ月位の販賣高を程度として其以上の

物資の買占

は犯罪と認むべきである我輩は單に特殊部落に對しては興味を以て研究して居るが特殊部落民は何時も騷擾ある場合必ず先驅的に雷同する必ずしも不良なる運動の同合のみではない可否共に雷同する其の證據は後醍醐帝中興の旗揚の時には誰も行く者がなかつた然るに特殊部落の者が第一番に行つて居る是れ等は特殊部落の特性で何事でも社會制度の變化を望む性質の然らしむる所である一昨年の米騷動の如き何れも特殊部落民の參加して居ない所はない是れ等も社會問題として普選に關連した一部の問題である（東京支局）

鐵道會社補給

昨年來群起したる鐵道會社中三月末を以て決算期とするものあり西鮮殖鐵の如きその一なるが總督府に於ける民設鐵道會社の補給は前期議會に提出の豫算の管なりしも解散となり次期議會の如何も問題の如きが三月末日締切りの會社に對する補給額は總督の命令にて近く之れを發すべしとの事にて取締會社は右補給により處女配當をなす由なり

第一期檢閲

龍山部隊に於ては目下第一期檢閲實施中なるが歩兵第七十八聯隊は二十三日より實施し二十六日を以て終了すべく野砲兵第二十六聯隊第一大隊は二十五日午前八時半より開始し二十六日中に終了又歩兵第七十九聯隊は二十七日より午前七時より開始し三月三十一日を以て終了すべく工兵第二十大隊第一中隊は來る二十九三十の兩日實施すべしと

柞蠶飼育状況

柞蠶飼育は平安北道の特産にして大正八年に於ける柞蠶飼育は春蠶期の飼育戸數二百五十三戸放蛾數百六十六萬一千蛾を算し前年に比するに八十九戸（二割六分）放蛾數九十二萬六千蛾（三割五分八厘）を減少し秋蠶期の飼育戸數七十九戸放蛾數六千四萬九千蛾にして前年に比し飼育戸數四十八戸（三割七分八厘）放蛾數九萬三千蛾（一割二分五厘）を減少せり本年は騷擾事件及び旱魃等の影響により好成績ならず從つて繭額は春期に於て一百十三萬顆合計二千十六萬一千顆を算し之を前年に比するに春繭に於て一千四百九十一萬一千顆（五割六分四厘）新繭に於て一千一百二十七萬顆（七・八割二分）合計に於て三千三百二十八萬一千顆（六割二分三厘）の減少を示せり

奉天 金融逼迫と鮮銀

鮮銀の特別資金放出如何

奉天の金融界は新設會社の續出と土地熱旺盛により最近著しき逼迫狀態となり金利の如き昂騰一方にて此儘推移せんか由々しき問題を惹起せんとするより同地有志は相當

緩和の斡旋

を朝鮮銀行に求めしにつき阿部滿洲總支配人代理は數日前大連より奉天に赴き諸般の事情を聽取し目下本店と滿洲の間に於て奉天金融方針につき協議中の如く未だ如何なる態度を以て奉天金融の緩和策を執るかは決定せざる模樣なれど仄聞する所によれば奉天の希望は同地の資金を株券並びに土地に餘りに多くを固定せしめたる結果商業資金の運用に困難を感ずるにつきその方面の補塡として土地並に株式を見返りとして二三百萬圓程度の特別貸出しを求めつゝある如し右に對し鮮銀としては（一）新事業の續出土地熱の旺盛程度を超へその結果金融逼迫せりとて特に奉天のみを救濟せば大連も長春も鐵嶺も或は又

朝鮮各地

もその需要を頻出するやも計り難く斯くては鮮銀として非常重大の問題たり（二）相當資金を奉天に特に放出し而して該資金の大部分が直ちに新事業若くば土地に固定するやも圖られず（三）中央銀行が救濟資金として放出すべき程奉天の財界が窮地にあるや否やも疑問なりと云ふにある如きが結局投機助長と見らる、放資を絶對に阻止する如き條件の下に銀行として確實と認むる擔保を提供せばある程度まで必要止むべからざる資金の放出をなすに非ずやと云ふ

東拓小作制度

朝鮮の小作制度は南北に依り多少の相違あるも今日依然打租（半作）を主とするもの多きが東拓にては創期に於て地方の慣習を重んじ打租は執租を行ひ定租は極めて小部分なりしも此種の小作制度は末段記するが如く農界の改善に弊ありとなし漸次定租に改定し來り現在に於ては田及垈は全部定租畓と雖も小部分の水旱害地を除き他は悉く定租に改めたりと之を其結果より見るに打租執租に依りて小作人は勤耕力勵の如何に拘らず其の五割は地主の取得する所となるを以て小作人の智識の進歩は此の制度の下にありては肥料の施用其他生産增加の工夫を施すを好まず然も之れを定租制度に改むる時は小作人は除草施肥其他生産增加の勸農施設を自發的に行ふに至ると朝鮮農界の將來は灌漑排水の肥料施用等の外先づ小作制度の改正を當面の急務とすべしと

現株官吏割當問題の眞相

總督府發表

這般京城現物市場設立せらるゝや多數の總督府高官其の有利なる贊成株の割當てを受け不正不當の利得を爲し其の間大疑獄の伏在するが如き記事一二新聞通信に現はれ官紀上看過し難きを以て直ちに嚴密なる調査を遂げたるに右は全く一時の訛傳に過ぎざりしとを發見せり今其の調査したる事實の眞相を公にし以て

世人の疑惑

を解かんとす抑も官紀の保持振肅に付いては固より官吏服務規律の存するあり又屢訓示通牒等を發して常に之が戒飭を怠らず今次本問題の起るや本月十二日各部局長及所屬官署長に依命通牒して部下監督上の注意を促し一面精査を遂げたる結果官吏として現物市場の贊成株の割當を受けたる者は絶對に之無きことを確認せり唯現物市場發起人に於て贊成株の割當てを爲すに其割當標準中に公共事業關係者たる學校組合議員商業會議所評議員又は町總代等を加へたる爲め偶々是等の公職を帶びたる青木本府庶務部長遞信局副事務官遠藤某事務官福田士兆調査局事務官（以上京城學校組合議員として各三十五株宛）大谷元山稅關長（元山商業會議所評議員として十株）古森稅關監視（元山學校組合議員として十七株）殖産局鑛務課武上技手（町總代として十株）開城專賣課出張所秋尾屬（開城學校組合議員として八株）の七名は其の割當通知を受くるに至りしと雖も

一、青木庶務部長は其の割當通知を受けたる儘應募の申込を爲さず

二、大谷稅關長古森監視は割當委員の懇請辭するに由なく公共事業に寄附するを條件として萬事を元商業會議所書記長佐藤某に委任したるを以て佐藤某は之を賣却して其代金を元山府に提供し秋尾屬亦右樣の事由により古賀某に托し賣却し代金を學校組合に寄附し

三、遠藤副事務官以下三名は官吏としての割當に非ざるを以て服務上差支なかるべしと信じ贊成株に對して夫々應募申込を爲したり

右は何れも官吏たる身分に於て割當を受け若くば應募申込みを爲したるものに非ずして何等差支なきが如しと雖も苟も官吏たる身分を有する以上職務の內外を問はず又名義の如何に拘らず常に廉恥を重んじ

貪汚の所爲

なきを期し世人をして一點の疑惑を容るゝの餘地なからしむること極めて必要なるを以て當局に於ては上記の如く割當通知を受けたる儘其始末を等閑に付し若くば應募申込みを爲せるが如きは何れも穩當ならずと認め青木庶務部長に對しては直ちに其割當を辭退せしめ遠藤副事務官以下六名に對しては各其應募の取消を爲さしめ尙將來に對して夫々嚴に訓戒する所ありたり以上は所謂現株官吏割當問題の眞相にして其間何等の不正事實を包含せず官吏の威信を失墜することなかりしは國家の爲め幸慶に堪へず唯一時通信新聞紙上によりて徒らに世人の疑惑を起さしめたるの觀ありしは當局の深く遺憾とする所なり

仁川期米激落

仁川期米は內地期米の暴落を受け過日の慘落後新規買進みと內地株式界の落著模樣に反騰を演じ頃來小康を持續し來れるも四十八圓臺は兎角頭重く足取り何となく軟弱の氣勢に觀測せられ且正米が定期安に順應せざる點に於て大なる崩落も期待し難かりしが二十五日前場は再々內地株式界慘落を傳へ大阪期米安及び正米も亦安唱へなりと噂され前場寄附四十七圓五十錢と昨比に比し四十餘丁安に寄附き更に軟勢を辿りて七圓臺割れ六十八十九錢と新安値に崩落し九十三錢と引返して打止めたるが此の崩落にして一時的の人氣作用にあらず正米も定期安に追隨すとせば前途俄に樂觀を許さゞるべきものあるも安値買は警戒を要すべきかと

齋藤總督招宴

目下東京滯在中なる齋藤總督は二十五日午後七時より築地精養軒に於て原首相以下各大臣上原參謀總長島村軍令部長高橋內閣書記官長等を招待し鄭重の饗應ありたり總督は來月早々出發歸任の筈

政務總監視察

水野政務總監は松永外事課長と自働車へ同乘しエビソン氏經營の延禧專門學校に赴き同氏及び同校教授の先導にて各科の授業狀況を巡視し當日校長より種々說明を受け正午退出登廳したり

府協議會開催

二十九日午前十時より京城府協議會を府廳會議室に開催し大正九年度歳入歳出豫算案及び之に關聯する議案を附議すべし

學校組合會議

二十七日午後三時より京城學校組合會議所に於て組合會議を開催し大正九年度歳入歳出豫算案を附議すべし

代金引換澁滯

京城光化門郵便局にては鐵路に於ける事故により鮮內地方取引先に對し便に發送せる貨物代金の引替中込最も多く此等代金引換は從來順調に處理せられたるも最近は事故付返還漸增の姿にて昨年當時に比し其の數約二倍に上れりと之を以て鮮內地方商人の懷合不況に陷りつゝあるを知るべし

兵卒計手採用

從來各兵科の上等兵中志願して計手教育を受けたるものを以て計手の補充に充當しゐたるも今回勅令を以て改正せられたる結果兵卒中より志願したるものをも試驗の上採用する事となれり是がため第二十師管下各部隊にも計手を希望するもの多かるべき見込みなりと

辭令

二十六日附左の辭令ありたり

京城工業專門學校教授兼總督府技師　宇野三郎
免兼官
總督府技師　横井增治
依願免本官
土木部元山出張所勤務總督府技師　武藤雄
土木部〔川出張所長を命す
朝鮮總督府典獄　平野彌吉
六級俸下賜
朝鮮總督府典獄　同
成興監獄在勤を命す
大邱覆審法院判事　竹尾義麿
三級俸下賜（十九日附）
補大邱覆審法院部長
海軍中佐　清藤鐵彌
朝鮮總督府御用掛を命す
朝鮮總督府事務官　田中三雄
朝鮮總督官房庶務部文書課兼務を命す（廿三日附）

普成學校卒業式

私立普成法律商業學校第十三回商科第八回卒業式は二十五日午前十一時同校講堂に於て舉行せられたるが工藤京畿道知事の告辭は左の如し

私立普成法律商業學校卒業生諸子に告ぐ諸子多年螢雪の功空しからず玆に本校卒業の榮譽を荷へるは洵に慶賀に不堪る所也唯に諸子の志す所は各その分に應して同じからずと雖も常に本校教養の精神を體して心身の修養を怠らず穩健なる人格を鍛成して力強い心的更生に効し克く忠良なる臣民の本分を體得し以て民衆の儀表となりて國家興擧の旨趣に副はむことを期せよ

人事

▲安武直夫氏（總督府文書課長）二十四日夜事務打合の爲東京に出張

▲弓削幸太郎氏（總督府學務課長）二十五日朝原農林學校卒業式に總督代理として出張同日歸任

▲稻木龍助氏（上海鮮銀行員）五日朝出發赴任

▲岩崎虎次郎氏（南滿支配人）病氣のため靜養中の所二十六日朝發福岡へ

▲大川三郎氏（鮮銀理事）二十四日奉天經由大連へ

▲本木房吉氏（辯護士）大邱出張中の處廿四日歸城

▲中野三井合名朝鮮農林所長は道一般狀況視察事務及び植林視察の爲め二十五日京城に向ふべし（裡川特電）

▲西村殖産局長　二十五日朝慶尚北道視察の爲釜山に出張二十六日

▲古城龍秀氏（大尉）二十八日出發赴任の事に決定 任豫定

▲橋正雄氏（副官）三十日夜龍山發に決定 二十四日

▲磯永文雄氏（釜山運輸支部）事務打合の爲二十四日夜馬山に出張

▲小山良作氏（歩七大尉）

▲船坂頼吉氏（歩七七大隊副官）四月 隊見學の爲二十五日來城

▲柳下參謀（參謀本部々員）

▲宇都宮徳馬氏（大將令息）仙台城の密 幼年學校に入學二十七日發東上の筈

▲南拔遊氏（朝鮮軍副官）新任地の爲古城大村又井別の爲歷訪

▲藤川利三郎氏（慶北道知事）二十五日朝退城

▲大庭米三郎氏（慶北第二部長）同上

▲片山滿鐵理事　同上

▲ウォー・グレム氏（前オムスク駐在武官）二十五日朝釜山上陸京城の途（釜山特電）

▲小泉策太郎氏（大連取引所理事長）二十四日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）

寸塵

▲世界大戰終了と共に平和記念の記念郵便切手がポツ〳〵諸方面から我が遞信博物館へ舞ひ込んで居るが最近著いた物の中に極めて興味ある『獨逸國民議會記念切手』と云ふのがある▲其はウルテンブルヒの發行に係る三枚一組のもので一枚の大きさは縱九分に横八分である其の一枚は中の小判型の部分に右官の板の上に煉瓦を積み重ねたるを兩手に捧げ持ち傍にセメント塗る鋼製のコテを描き凡て勞働を貴ぶ意味を顯はして暗緑と色の二度刷である▲今一枚は張り中の小判型の中に獨逸柏の古い切り株から丁寧桑畑に見るやうな勢ひよき新芽が四本は逃り出て若い芽が夫から出て居るところで舊獨逸の組織は全部を切り捨て元の土臺より新たに國なる新しい芽が萌え出たと云ふ意味を示したもの是は紺と褐色の二度刷だ▲今一枚は過激派の暴風を以て大きい國家より矢張り新芽の出た國家を表徴する色を赤の一度刷としたのは民主義を象徴せる色を意味し上に築かれた新政治の出現を治の獨逸は逝き勞働者のもらしい要するに帝政軍閥の匠其物の奇拔なると共に記念切手の本分たる歴史の一頁を後世に貽すものとして珍重に値する

株金五十萬圓位の株式組織となり……自然立消えとなり……
しむる人々によりて經營せんとする由同市場は漁期除り居から……と（安東縣）
……會の經營として持續せらるべし
けて順天中校に歸還すと（光州）
……にして尤も交通頻繁なる晋州市
……ざる趨勢に遭遇せん敢て當局の……社は建築材料昂騰の爲め採算上ざるに困れるに外ならず
……中産各階級の自醒と互讓に依り協力一致以て益々臣が晋州將來……
▲水源池減水　當局曰く昨冬來き……注意すべしと

銀行增設と弊害（下）

特に鮮人の設立計畫に就て

河内山財務局長談

地方小銀行の分立は弊害を伴ない事多くして金融機關の機能を完からしむる所以にあらざるを信じ政府は夙に資本金額の最低額を定めて銀行許可の一要件を爲したるのみならず農工銀行の整理に際しては大資本集中主義に則り多數銀行を合一し殖產銀行と爲せり然るに今や著しき

經濟力の發展 により資本金額の制限は其威力奪の如く大ならしむるに至り此要件を具備して銀行を發起するもの簇出せりと雖も政府が銀行に臨むの根本方針は寧ろ幾ずる所なく資本の點に於て假ひ充分なりとするも爲めに地方分立の弊を醸成し又は地方經濟の實情に隨伴せしむるものと認むるときは絕對に是が設立を拒否し以て實平社會の要求に順應し健實なる金融機關の發展を助成せむことに努む可く若し夫經濟情況を輕んじ一に自己の名譽心を滿足せしめ又は私利に便せむが爲め銀行を設立せむと企るが如きこともあらば求めて

經濟界を攪亂 し累を衆氏に及ぼす者と非難せらる、も敢て辯解の辭なかる可し顧史は繰返す古き歐米の史蹟は暫く措き內地に於ける日清戰後の事蹟を以て殷鑑と爲す可く今に於て戒心事を決することは當時の失敗を半島に反覆するの結果を見るなきを保せず仍つて概要を記述して關係者の參考に資せむとす日清戰前經濟界は未曾有の好況を呈し各種事業の勃興に伴ない銀行業亦所在に發起せられ一兩年を出ずして其數倍加するに至りしが數年の後形勢逆轉して破綻相次ぎ三百有餘の銀行を失ふに至り經濟界を混惑せしめたる其例僅少ならず今其

破綻の經路を 見るに資金固定して回收不能に陥り而も株主に對する配當減を恐れて缺損補塡準備又は損失消却の途に出でざる爲め資金愈々缺乏し遂に取附其他の難題續發するに至り到底支持し能はざるの破目に陥るを常とするが如く其最初に於ける資金の固定は素より一に重役の責に歸すべきものなりと雖も而も其內容を審かにするとき特に銀行業者の三思を要するものあるを見る、銀行破綻の原因中貸出に際し重役の過失ありたるに依ると認むべきは二割內外にして行員に對する監督不充分の責に歸すべきは一割內外に過ぎず、破綻銀行の三分の二は實に重役が利己心虛榮心等其の

一身の私情に 驅られて銀行の運命を茲に致せしものとす即ち凡人財を懷いて罪あり重役が假に巨資運用の鍵を手にしたるが爲私借を恣にし遂には銀行に禍し自己の產を傷つくるに至りし如き重役の關係せる特殊會社と惡因緣を結び遂に該事業と運命を共にせしめたるが如き或ひは全く拂込の當初に於て資金に窮し空株の振替又は手形拂込を以て糊塗し去るが如き特に其例多きを見る、而して銀行業務に關する經驗乏しく單に事業勃興の大勢に驅して輕々しく指を銀行業に染むるに於て以上の如き事例を繰返すの危險大也といふ可し內地に於ては當時の銀行破綻に依り資本金額の制限合同整理の策を樹て嚴に小銀行分立の弊に備へたるが故に日露戰役後に於る不景氣に際して銀行の失敗は日清戰後の如く甚だしからざるを得たり（完）

吉林に於ける米人の活動

▲近來米人は、或は北京より或は上海より吉林に來り金力を以て大なる利權を獲得し住民を懷柔しつつあり而して支那は吉林省長公署の支那官吏にして其の多くは重に米國留學生出身を採用し居れり今や秘密裡に中美銀行なるものを起し（資本金は米貨の五百萬弗と云ふ）同時に官銀號を廢し其事務を該銀行に移轉すべく企圖しつゝあり支那側にては頗る之を極秘の裡に進捗せしめつゝあるもの、如し

▲吉林に於いては漸次日本留學出身者は他に排斥せしめ之れに代ふるに米國留學出身者を以てし現に省長公署の如き概ね米國派の色彩を以て塗られつゝあり

▲吉林省公署某支那官吏の語る處に依れば過日來奉天に於て密に交渉中なりし中米銀行設置の件は既に商談落著せりと而して米人側よりは一千萬圓の資金を出し速かに業務開始するに至らむ由來米人側にては資本さしては東三省に於ける土地を提供して現金の出資をなし支那側にて從來流通せしめつゝありし官帖額を調査中なりと今後金建さして通商に便ならしめむとすと

▲近頃吉林の徐省長は米國人の資金を以て松花江流中輪船の往來困難なる順道江二道江（西同島安圖縣管內）の流域約一千五百餘支里を浚渫すべく決し此工事竣成の後は通過船舶に對し稅金を徴收すべしと

▲三月初旬吉林に滯在せる米國人は六名にして其宿泊所は西大街支那人迎賓旅館なるが一行の主要人物はプラオン氏にして一行が上海方面に退去せる時プ氏共に同行したるが不日再び同所は吉林に入るべし

▲プラオン氏が省長と商談したるは水道局新設にあるもの、如く既に成立したりと傳へらる同局設置場所は吉林北山上山にして解氷期を待つて工事に着手すべく該事業は米支合辦を以て遂行さるべし（吉林）

米穀大豆取引所出願

前代議士古川清同降旗元太郎同奧田龜造池田清治郎氏等外內鮮人四十四名發起となり朝鮮產業の發展に伴ない米穀大豆の取引を統一し內鮮取引關係の安固を期せんが爲め今回株式會社釜山米穀大豆取引所設置を計畫し此程當局に對し認可申請を爲したるが本社は內鮮との聯絡を圖る爲釜山に設置すべしと

滿鐵の新施設

運輸と炭礦

滿鐵會社本年に於ける主なる事業は運輸機關の增設及び撫順炭礦附屬施設にして運輸機關は從來一時的彌縫策を取り來りたる結果近來滿洲經濟の急速なる發展に際會し之れに順應して開發の促進の使命を果す能はざるのみならず其發達を阻害するが如き傾向あるを以て滿鐵幹部は此際根本的大施設を行ひ滿蒙開發の使命を全うするに遺憾なき施設を爲さんとし先づ機關車貨車の大增加を行ひ更に進んでは長春間の複線工事等も此際計に著手する豫定なりと猶撫順炭礦增掘に就ては滿鮮共に其急需を國望する處にして現在の採炭能力は年三百五十萬噸にして尚ほ需給を通じて約百萬噸の不足を告げ從つて滿鐵は鮮滿に對する石炭供給の必要に鑑み十割の損失を負ひ猶昨年來數回の値上を行ひたる狀態にて一日も速かに炭礦擴張に由り滿鮮供給炭の自給に至らざる可からざるを以て今年度より小城子附近に於ける炭層露出部分より大規模の野天掘を開始し極力應急策を講ずる筈にて之等の興業費を合して約一億二千萬圓を算し此巨額の資金は增資に由るも到底今年度內に於て全部支出する事の困難なるを以て極力切詰め約八千萬圓の査定額を得たるを以て中西副社長杉浦經理部長片山商事部長等相前後して東上協議中（大連）

金融逼迫と大連取引所不振

大連取引所其後の形勢は依然不振を極め昨今從來の人氣株に於ては各節共殆初最終二回の立會を行ひ居れるが出來高は相變らず七八千の處にて近き將來に於ては人氣恢復の見込み立たず各仲買人は客筋よりの註文殆ど絕無にて仲買人間に於ての商內位に止まるを以て仲買人中の本據の部類は高步の借入金にて保證金を納入し居る事とて其の苦痛一方ならず仲買人の權利を讓渡せんと焦り居る者も尠からずる模樣なるが之れ亦取引所の人氣沈衰の爲め一時十萬圓餘と唱へられたる同權利にも昨今殆ど手を出す者なき有樣にて四月一杯に景氣恢復せざる場合には破綻に至る者尠からざる模樣なり金融極度に逼迫せる爲め取引所以外の現物賣買も殆ど地株の如きは全く金融の爲め擔保價値を失ひたるが如き狀態に在り特產物の弱氣と共に財界は極度の沈衰に陷りたり（大連）

蠶種組合革新

慶北蠶業の盛況

慶尚北道內蠶種業組合は會員百餘名製造蠶種十萬枚之が販賣額十五萬圓を算し今や道內需要額を超過し他道に移出するの盛況を呈し居れるが從來の如く單に蠶種の取扱ひ指導監督を以て會の目的となす能はずされば茲に積極的の計畫を樹つるの必要を見るに至りたれば去る廿日廿一日の兩日大邱原蠶種製造所に於て總會を開き道より松井技手の出席を求め一、組合長評議員の選擧二、九年度豫算の件三、蠶種價格の件四、優良蠶種製造の件に就き附議したるが參會者は七十餘名に達せり（大邱）

財界閑話

京城製紙會社は內地人筋の企畫であるが京城から販路も先づ心配はなく近來の新事業中屈指の方だらう所が製紙通の某技術家はその計畫の一缺點を指摘してゐる▲それは漢江の水質が根本的に製紙に適しないと云ふのだそうな▲つまり小規模ながら京城の製紙業者が漢江べりの水の豐富な場所に工場を構へず東小門外や義州通りの奥に陣をこしたのは皆そのためだと斷じてゐる▲京城製紙の計畫がその點を考慮に入れてゐるかどうか漢江の水質は問題でないのかどうか折角好望の事業として發起人諸氏の意見を聞きたいものだ▲株式の大暴落で內地の新事業も爲め出バナを挫かれた觀あり今後は續々減だらう▲滿洲は金融の逼迫想像以上らしく此頃餘程下火になつた▲朝鮮も昨今のやうに新會社が生れては金融は益々逼迫して奉天のやうに救濟問題を惹起せぬとも限らぬ▲新事業に對する人氣は餘程醒めたやうだが自他共に警戒を要する▲興業鐵道の併合希望說を聞いた賀田殖鐵常務大分躍起いたらしい▲然し事實は興鐵重役に左樣な希望を抱いてゐる者があると云ふだけで何等殖鐵や電興に表立つた話はついてゐないのだと

謹告

營業係員　緒方守雄

右之者今般辭職致し候に就ては爾來本支局と何等關係無之此段謹告仕り候也

三月二十二日　京城日報社　全州支局

人から嫌はれる **わきが**

●今が一番早くなほる●化學的療法無代進呈 陸軍一等軍醫普尾博士先生はわきが病にてお困りの人を助けんが爲め多年の苦心研究の結果今回最も進步したる『チゼン液』と云ふ不思議によくきく責任ある藥を創製致しました是迄無責任な一寸素人ダマシの藥にて效無くお困りの人は彼是と迷はず一日も早く東京府下西大久保五十一東洋醫學院宛にハガキで申込めば化學的新療法の本を無代で上ます

運は天にあり

人は一寸先の事が知れぬ運命は互に持つて生れたご業枯盛衰は其人の行動にある弊堂發行の住宅獨習易學講義錄は人一代の運勢百年後の事柄も手に取る如く看破する事が出來る後日の成功を望む人は今スグハガキで申込めば見本を無代進呈 東京市牛込通寺町廿三 竹生英堂 △何人にても判る△奥義秘傳開放

優良化粧用 **アカシヤ石鹸** ACACIA SOAP 大連 玉萬洋行

株金拂込領收證無効廣告

一、朝鮮京南鐵道株式會社第壹回拂込金領收證第三六七八號朝比奈林之助名義額面五百圓也五拾株券壹通第三、二八七號武井茂名義額面五百圓也五拾株券壹通

右紛失致シ候ニ付無効タルコト廣告候也

大正九年三月十八日　朝鮮京南鐵道株式會社

出發の際は態々御見送を忝うし奉感謝候不取敢以紙上御厚禮申上候　岡本亥三吉

好評噴々たる珍しき花 **菊** 參考となる培養法菊世界は往復はがき申込次第送る 大阪天下茶屋 猪子菊園

商業登記公告

一取締役吉川惟一ハ大正九年參月拾六日辭任シタリ　內國通運株式會社（變更）　右大正九年參月拾參日登記　京城地方法院仁川支廳

競爭入札 **購買** 朝鮮總督府遞信局　一、式紙類四拾九點　詳細三月廿六日ノ本府官報ニ在リ

競爭入札 **購買** 朝鮮總督府遞信局　一、綿參千貫　一、綿糸外貳點　詳細三月廿四日ノ本府官報ニ在リ

一郵便物ヲ購買ス詳細ハ三月二十四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ　**朝鮮總督府**

○廿五日本紙揭載仁川稅關拂下廣告は其の全文を取消す

京日案內

金融 極秘信用貸金御融通ノ件御相談ニ應ズ 京城本町三ノ四六 大和商會

代診及藥局生募集 希望者は來談あれ 一町目一丁目 島崎病院

醫院讓渡 都合ニ依リ至急讓リ度シ 京城日報社內 深堀

▲**乘馬貳頭讓**（但馬具共）委細は照會あれ 釜山港大倉町 白垣善四郎

オキシヘーラー 疾病根治○酸素應用醫療機器 ○特約販賣所 京城北米倉町 說明書進呈

▲**內外勤員招聘** **東海生命出張所** 京城府本町一ノ一六

自家製織銘仙絣 新荷着（實用向德用品）京城櫻井町一丁目 **北越堂茶部**

▲**賣地** 市內南山町三丁目土地五百四十餘坪平家建三棟附賣却ス希望者ハ御照會アレ

讓店 純利益壹ケ年壹萬圓 都合ニ依リ至急讓渡 金額壹萬八千圓 但シ共同營業ニテモ可也照會ハ 京城日報社內 深堀 社內 大島

看護婦採用 見習ニ 優遇 **皮膚科佐藤醫院** 京城明治町電話一壹七三

◎**店員入用** 二十歲前後の內地人 但商業に經驗ある 南大門外 **齊藤商店**

借家を求む 住宅向 但平屋 百圓迄 御通知被下候方へは粗禮仕候 南大門外 **齋藤商店**

藥局生及藥局缺員あり至急採用 見習 仁川 佐藤病院

官吏向借家を求む 但し家賃三十圓以上五十圓位迄 御通知の御方へは謝禮す

▲**生徒募集**▼ 願書受付三月末日限 訓練院內 **朝鮮藥學校**

大敵 **油斷** 肺炎チブスも感冒が基

かぜねつ一番よくきく キナピリン

略效 キナピリンは感冒 熱病 頭痛 インフルエンザ リョウマチス 間歇熱（マラリヤ）等に大効あり時に肺炎チブスを豫防す（定價 十錢・廿錢・卅錢・五十錢・壹圓）

新藥發見 **最高級** 大學賞用の洋藥並に民間醫大家の研鑽に成れる漢藥との完全調劑

たんせき喘息專門 リッシ 一大特長 永年の痼疾にして他藥にて全治せざる、たんせき喘息に用ひて奇効を奏す（價 廿錢、卅錢、五十錢、一圓）本舖 大阪、東京 高橋盛大堂藥局 至る所の藥店に販賣す

仁川萬石町 **稻田組** 電話四二一番

江華石材 龍山驛前 稻田組出張所 電話取次四三八番

豫約出版

旭光東天に出でて群星影を沒す 十餘泰斗の力作凝て類書百卷に冠絕す

書畫骨董叢書

▼推薦の辭（一節）　東京美術學校々長　正木直彥識

美術に遊ぶは固より別種の知識と經驗とを要し、所謂門外漢の遽に能くする所に非ず。況や繁雜なる日常業務に追はるゝに於ては、是れ難中の難に屬す。玆に於てか好適必須の參考書を座右に置き、或は閑餘繙いて感興裡に是が巨細に通じ、或は臨機疑を釋れて釋然悟る所あらんとは萬人の望む所なり。這回『書畫骨董叢書』の刊行を企つるあり、來つて余の見を求む。眞に是れ時世の要求に應ずる好箇の計畫なり。殊に各卷の著者悉く一代の權威者なるを以て、斯道の知識を網羅したる集大成の業始めて完きを得べし。恐らく空前の結集。依て以て同好の士を裨益する事鮮少ならざるを疑はず。敢て雙手を擧げて江湖に薦むる所以也。

▶全十二大冊◆書目及著者名◀

第一卷 日本畫の知識及鑑定法 今泉雄作先生
第二卷 西洋畫及支那畫 中村不折先生
第三卷 現代の繪畫及彫刻 本會編輯部
第四卷 和洋繪畫實習法 川合玉堂先生 藤島武二先生
第五卷 書道及書蹟 犬養木堂先生 黑木欽堂先生
第六卷 書道實習法（楷行篆隸）田口米舫先生
第七卷 書道實習法（草書假名）黑木欽堂先生 大口鯛二先生
第八卷 骨董の知識及鑑定法 今泉雄作先生
第九卷 茶道茶器及陶磁器 京極[illegible]先生 今泉雄作先生
第十卷 工藝美術及室內裝飾 岡田三郎助先生
第十一卷 和洋建築及彫刻 朝倉文夫先生
第十二卷 書畫骨董珍談逸話 諸大家先生

略則

入會金 金四圓（但し最終會費中に繰入）
會費 每月＝金四圓五拾錢（外に送料市內六錢地方十八錢）
會費 一時拂＝金四拾八圓（外に送料十二冊分）
刊行 來る五月より每月一冊宛十二ケ月

▼裝幀中村不折畫伯。菊判天金總布極上製金箔裝▲
▼コロタイプ版、寫眞版の一頁大の挿畫圖六百餘頁▲
▼凸版、寫眞版、木版等の挿圖挿畫數無慮一萬數千個▲

會員募集（會員以外に頒たず）

本叢書の發表は俄然讀書界を震憾せしめ申込殺到今まさに白熱の極に達せんとす

◎入會申込は三月末日限り

◎內容見本 及詳細規定 御申込次第送呈

發行所 東京神田錦町一ノ十六 書道及書蹟社內 二松堂
申込所 東京神田[illegible] 書畫骨董叢書刊行會 誠文堂

安價賣出 馬鈴薯 甘藷 **種子** 京城旭町 （京）**市場** 電話四九九番 振替京城一〇〇三番

▲**廣告**▼ 大工賃金 一人 金五圓也 右之通り協定致候に付四月一日より實行仕候也 大正九年三月 **京城大工業一同**

今橋式 **精米機** 各種 **電氣モートル** 在庫 京城南大門外 **沼木村商會** 電話長一三六四番 振替京城七〇八四番 出張所 新義州常盤町四ノ八

◎**特撰大寫眞** 日活會社京都派新作封切

舊劇 **天下茶屋大仇討** 全七卷

天下一品『松之助』の扮する下僕元右衛門の變心●悲慘極まる兄伊織の返り討●貞婦の苦衷●片桐且元の助勢により弟源三郎人形と幸右衛門は天下茶屋に於て仇討したる最大雄篇

後篇 **パノプタ** 全五卷

男裝したる女探偵の大活劇 世にも驚くべき水底の魔宮殿!! 見よ剛膽にして奇智喚發花の如き美人探偵の大活躍に痛絕快絕!!

抱腹絕倒の大滑稽劇 ◎ビリーウエストの慈善 三卷

當廿六日より上場 **大正館**

小說 面白くて多く讀がる好劇集は小說の貸本です 貸本店新規開業希望の方は郵券六錢送られよ目錄並に『確實に儲かる貸本店開業の手引』書を呈す●大阪市南區三休橋鰻谷南入 樋口隆文館

塗料界の霸王 **關西ペイント株式會社** 扇印製品 **東洋一ペイント**

各種ペイント　光明丹　亞鉛華　リサージ　白鉛粉　ボイルド油　其他塗料類一切

總販賣店 **堀田幸次郎商店**

本店 大阪市西區新町通四丁目 電話新町長五八一番五八二番 振替口座大阪八六八二番

支店 京城府南大門通二丁目 電話長二〇一九番 振替口座京城三一二番

滿鐵の招聘で 阿部さんの講演

一般の聽講を歡迎し 四日間で會費は一圓

演題『人格主義の思潮』

滿鐵の招聘に依り鮮滿各地巡回講演の途に著ける阿部文學士は二十八日入城二十九日より向ふ四日間護山社友會々場(閲書室)に於て毎日午後七時より『人格主義の思潮』と題する左の特別講演を爲す筈なるが一般の聽講を歡迎する由にて會費は金一圓の由希望者は京管局秘書課まで申込ありたしと

人格主義の思潮

第一章 人格主義の概念

一、根本的對立—物と我と、
二、我に對する物—財産門閥名聞勢位智識等
三、人格價値の概念—利己と自敬
四、人格價値の内容—即ち自善と道徳明正
五、先驅的哲學カント
六、人格に對する物の意義—持つことゝあること
七、人格主義とその反對—例富の價値

第二章 自己と他人

一、社會的感情の内面的根據—感情の移入
二、倫理的態度と美的態度
三、自他の融合と固執と
四、嫉妬と惡意の感情を解剖す
五、他人の人格の尊重—君主と奴隷
六、男女の關係に對する考察
七、奉仕することゝ奉仕せしむること

第三章 人格主義と國家主義

一、國家主義の解剖
二、權力絶對主義の批評—國家の道徳的使命
三、國利民福とは何ぞや
四、國家主義の排他性
五、是認すべき國家—理想と同目的性と
六、傳統の意義
七、『目的の國』と『聖衆倶會』

第四章 人格の運命

一、良心と自然—善を求むる心と美の實現を可能にする世界と
二、トルストイとゲーテとの比較
三、世界には何故に惡あるか—ファ、ウストの問題
四、罪惡と害惡と淨化と
五、悲壯の問題
六、道徳合致の希望と靈魂の不滅
七、靈魂不滅の心靈學的證明

開放の七萬坪

岩崎家が別莊の後庭を 一般中産階級者の爲に

高田岩崎家では小石川籠町から築地一丁目に至る同家別莊の後庭十萬坪の一部を殘して七萬坪を一般中産階級の爲に解放することに決し既に地均しを了し測量中であるが夫と同時に其地續きなる籠町電車通りに沿ふ二百戸の借家に立退きを命じ一旦建物を毀し地均しを行ひ改めて中産階級に貸附せんと企て居る之が爲め借家人は大いに狼狽し現在借家の擲下、地所の貸與等を哀願したが體よく拒絶されたので借家人等の態度は忽ち惡化し目下對抗策に就き寄々協議中である(東京)

沈滯せる愛婦會

近く變革を免れまい

嚴に小笠原貞子夫人が理事を辭任し同じく理事の山脇房子夫人も亦辭意を固く理事會にも缺席勝だといふ愛國婦人會では會長の瀬尾男夫人までが今や滿期に當るので來る五月の總會には 八ケましい問題が起らうと世間の噂はこりゃであるが四日前の理事會に於いて小笠原伯夫人の代りに皇后宮大夫大森男夫人鍋子(五十)が理事に擧げられたので兎に角理事の缺員だけは補充された譯だが同會最近の情況は甚だ 消極的で 時々の理事會なども殆ど有名無實なところから山脇房子女史なども表面の理由は健康勝れずとの事であるが事實は他にあるものゝ如く沈滯した同會の空氣も早晩何等かの變革を免れない形勢にある右に就て山脇房子女史に問へば『大森樣は先週水曜日の理事會で當選されたさうですが私は其の時も出席しませんでした』とて革新運動云々の噂に對しても『まあ其邊のことは御想像に任せます何しろ私もあの會を創立した一人ですから餘り立入つた事は今のところ申上げることを 差控へる のが好らうと存じますので』といふ丈で意味あり氣な答へであつた(東京)

チアテルミーに就て

内田與平

チアテルミーとはどんなもので有るか近時流行した言葉なので知らない方も隨分有らうと思ふがチアテルミーとは透熱と云ふ事で有つて其れが電氣を 身体に通す 事に依つて定つてしまつたのである今では定つてしまつたのであるまあ器械で電流を身體に透すと云ふ意味に解して戴けば宜しいで有る而して電氣を生きた人に透すと觸けてしまふと考へる人も有るかも知れないが電氣の出來た當初獨逸の學者で蛙に電流を通じた事が有つた其の試みは無效驗ではなかつた。即ち今の應用に供する 電氣機械の 原始で有る職時電氣は有りと有らゆる方面に應用せられ人間はこれがなかつたら一日も生存する事が出來ぬ扨て電氣が如何にして諸病に効果が有るかと云ふに熱の發生は空氣の空氣と混じて居るエーテル以外に存在を認めて居るエーテルが振動するに基く事で其のエーテル(電子)は吾人の目には見えぬので有る而して白熱した 火箸の一端 を皮膚に接近すると其の附近のエーテルは振動して吾人の皮膚を通して温みを感ぜしめる學者は宇宙の物質は分子から成り分子は小さい元素から組立てられて居ると其の元素は亦小さい原子の集合であると云ふ事は今ではマリオットやアバカドロウ氏に依つて明かにされて居る其の小さい原子は猶小さい電子の集成で有ると云ふのは現時學者間に 有力な説で 有る話は横に反るが疾病とは何で有るかと述ぶれば疾病とは或る微菌や亦身體の生理的作用に障碍を與へる種々な作用を云ふので ある此疾病を治するに種々の方法の有る事は諸君の知る如く藥物だの養生だの療法だのと云ふ事が必要になつて來る藥物は化學的に養生は養生的に技術は物理的に各 其の本能を 發揮して病魔を打破するに基因するので有る去りとて藥物も療術も等閑に付して追念して見ても遂しなかつた昔時で有る去りとて薬物も療術も有らう人間は種々の病氣にも罹るが亦其れを治す可く生理的に出來て居る第一病魔が襲ふと血液や(白血球)淋巴は打殺す可く努力するので有つて 藥や療法は 其れを迅速ならしむるに他ならぬので有る此れ迄話さなければチアテルミーの病氣に對する譯が分らない

郵船の船室改善

船賃の値上をせず從來の倍以上に廣く浴室洗面所を新設

改造の叫びは社會の各方面に於て叫ばれて居るが日本郵船會社の三等客室の改善もこの要求に促された最も慶ぶべき例であらう從來汽船の三等室と云へば 狹隘汚臭の 場所と思はれて居たのは乘船賃其の他種々の理由から止むを得なかつたかも知れぬ、けれども時代の趨勢は舊態の存在を許さないまでに進展した日本郵船が率先してその改善を企劃した所以で先づ手始めとして上海航路の春日丸、山城丸、八幡丸等に 新設備を施 すやうになつた是までの三等客室は第一番艙中甲板だけであつたが今回は第二番艙に及ぼし兩艙を合して百七十二人を收容することになつた從來の定員(約四百)に較べて二百二十八人の減少即ちそれ丈の收容力を犧牲にして寢床の餘裕を計つたのである寢床はもと二段の大座敷で其間に通路が無かつたが新設備は 小座敷を多 くして通路を縱横に通じ寢臺の寢臺を壁に改めたなど隨にお手洗であるその他採光、通風の設備、浴室洗面所湯呑場の新設、便所の改良、手荷物庫の特設など列記すれば限りがないが從來の三等室が歐洲船舶の特別三等に代はつたこと想像すれば好い船賃の値上げなしに改革を斷行した所に眞に改善たる所以がある

硯物語(十)

八島柳堂

赤間關硯材の事は前にも述べた如く大別して紫金石、紫眼石、紫雲石、青雲石、紫綠石、の五種で中でも 一番尊ばれ て居るのは紫金石である從つて高貴な硯になると大抵此の紫金石が使はれて居るやうである。此の紫金石に就て一つの插話がある。それは、今から二百五十年前今の門司が長門(山口縣)に屬して今の彥島や宮本武藏の仇討で名高い巖流島が豐前(福岡縣)に屬して居た時代があつた。處が治める當時の城主が話合の上門司を豐前に彥島を長門に交換して終つた。當時硯の紫金石は門司の山奥に住して居て硯材は門司から掘り出して居た。困つた事には替地となつて以來豐前側では種々な名目をつけて硯材の發掘を拒んだので硯材を掘り出す事が出來ず硯工業は 日々衰へる 一方と云ふ悲境に陷つた。其時大森家の覺ね書に

私家硯筋之儀は元祖藤原賴澄赤間關硯工發候所乘泰發勅許天下一之銘數百年相續仕先祖以來數代引續御用之御硯共外御内證之細工物常御被仰付難有仕合奉存候往古は豐前國において硯石掘出し御用物等相工仕來之處中古引島より御替地に相成申候 以後は 豐前より硯石買得仕御用之御硯仕調來迄共節候處大森土佐と申代に至り豐國硯石掘出右節留候に付所當國名物之硯石斷絶に及び歎敷奉存候自力を以御國中山野馳廻り詮議仕候處吉田御宰判之内硯石山見當り共後彼所より掘出し今以て御用 細工物 御勤め申候右被爲對勤功稻倉村において山一箇所硯石掘出し山として其筋之御當職山內縫殿樣吉田御代官志賀平馬樣赤間關八幡方河野茂兵衛樣熊野右仲樣御役中右土佐へ被下置候段寬保元酉八月被仰渡吉田御宰判御代官所より御渡被仰付 夫より 所持仕來候處其後經年御國中諸山御改被仰付候節右被下置候山被差留尤御改之節御證據物等有之候哉之段御尋有之候趣に候得共御舊山樣之品御役座御根物に相成居申候哉私方火災も有之候儀に付燒失候哉相知不申に付御差留に相成候由書付へ有之承知仕居候 只今に 而も右之所を所之人大森山と相唱候由に御座候(下略)

其處で硯工賴澄は覺書にもある如く何處か他に硯材の出る處はないかと每日草の根を分て探し見たが何うも見當らない其上 心身の疲勞 を覺えて來たので殺の中に眠つて居ると夢で不動明王夢中に現はれ告て云ふやう。『汝の探ぬる硯材紫金石は厚狹郡稻倉村より出づべし』とあつた夢から覺めた土佐守賴澄は早速稻倉村に行つて見ると果せるかな紫色鮮麗なる紫金石が現はれたので非常に喜び其旨時の城主毛利家に發掘を願出ると 毛利家では 其土地十町歩を下け渡して硯工業を勵する事となつたと傳へられ現に其村から硯材が掘出されて居る。明和四年長久保赤水の長崎行役日記中にも「町へ出て名物の硯を買ふ常石は當地の厚狹村より出づ常石は豐前國田の浦大積山より出づ」と書いて居る。

吉林地方の[illegible]

[illegible]吉林よりの來鮮客の談に依れば[illegible]の援助を請求したるも未だに送[illegible]を稱するものも改定された[illegible] 不便が多い さいふ

[illegible]

卒業生

私立養正高等普通學校

廿四日午後二時より第四回卒業式を擧行し水野政務總監の臨場を得て三十四名の卒業生に對して證書を授與された卒業式は型の如く水野總監の訓辭あり和氣藹々の裡に式を終つたのは午後三時であつた

[illegible](卒業生氏名)

卒業式

△私立京城女子技藝學校 來る二十六日午前十時より同校第四回卒業證書及び第四回補習科修了證書授與式を擧行すべしと

演藝案内

大正館 日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三 △三月廿六日より特撰大番組提供
◎實寫『戰爭所の實況』 ◎滑稽劇『ビリーウエストの悲喜』三千呎 ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇 ◎大活劇『パノプタ』後篇(五卷) [illegible]
日活會社京都派新作封切 ◎新劇 天下茶屋大仇討 全七卷 天下一品『松之助』の扮する下僕元右衛門は敵の奸計に陷り禁酒の誓ひを破りて[illegible] 毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 有樂館改 三月廿六日より二大映畫提供 [illegible] 運命の指環 [illegible] 日活會社本年新作大雄篇 蒲生三勇士 全八卷

浪花館 明治町 電話一六〇番 寶永力士傳、東屋樂助、血染の雪、橘館山、武勇の譽れ、松平天海、書生立志談、桃中軒王海 (江戸之花)村上喜劍 東屋樂燕 三月二十五日より開演

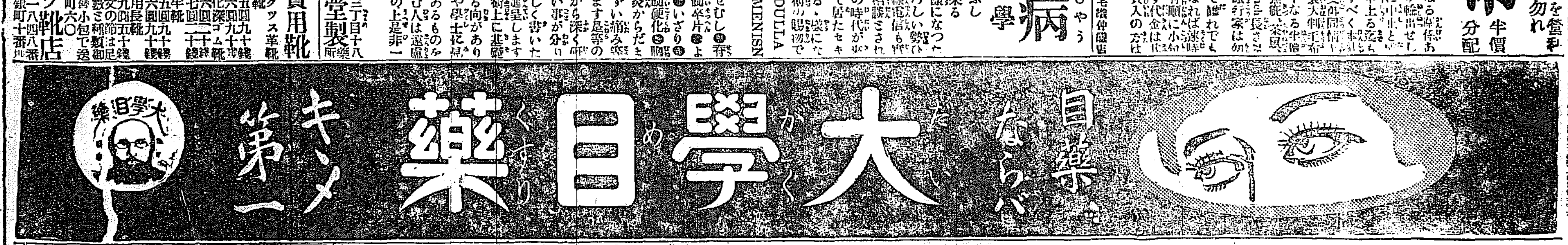
黃金館 黃金町 電話二六二七 三月二十六日より新派提供 [illegible] 猿島太郎 全四卷 [illegible] △結婚するまで 全六卷 △蘇生 全四卷

壽館 本町二丁目 電話七八五 一日十五日祝祭日日曜日晝夜二回開演 [illegible]

急告 此廣告を豈見る勿れ 毛布 半價分配 [illegible]

脊髓病 治療科學 [illegible] 東京神田區錦町三丁目十八 太平堂製藥所

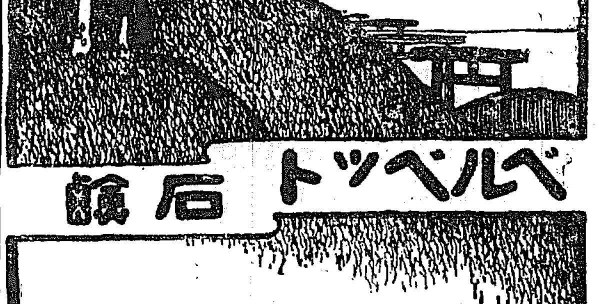
丈夫で安い實用靴 ボックス革靴 [illegible] 陸軍御用 ツブク靴店 [illegible]



東京竹内製ベント金庫
竹内金庫 箪笥と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歴史を有する竹内金庫は實に信用の凝塊なり
カタログ進呈

京城 熊平支店 振替京城二二番 電話長六二四番

營業品目 ◎ラバークロース製品卸販賣◎
本店 東京 東洋ラバークロース商會
京城永樂町貳丁目 東洋ラバークロース商會出張所 電話二五八四番



樂しきは霞み渡れる春の神詣で 快よきはベルベット石鹸愛用の感
製造元 日本リーバー・ブラザース株式會社 神戸

萬年筆好きの貴下から歡んで批評を待ちつゝある パイロット高級萬年筆 定價二圓五十錢以上
株式會社 並木製作所 東京市日本橋區西河岸 電話本局二三二

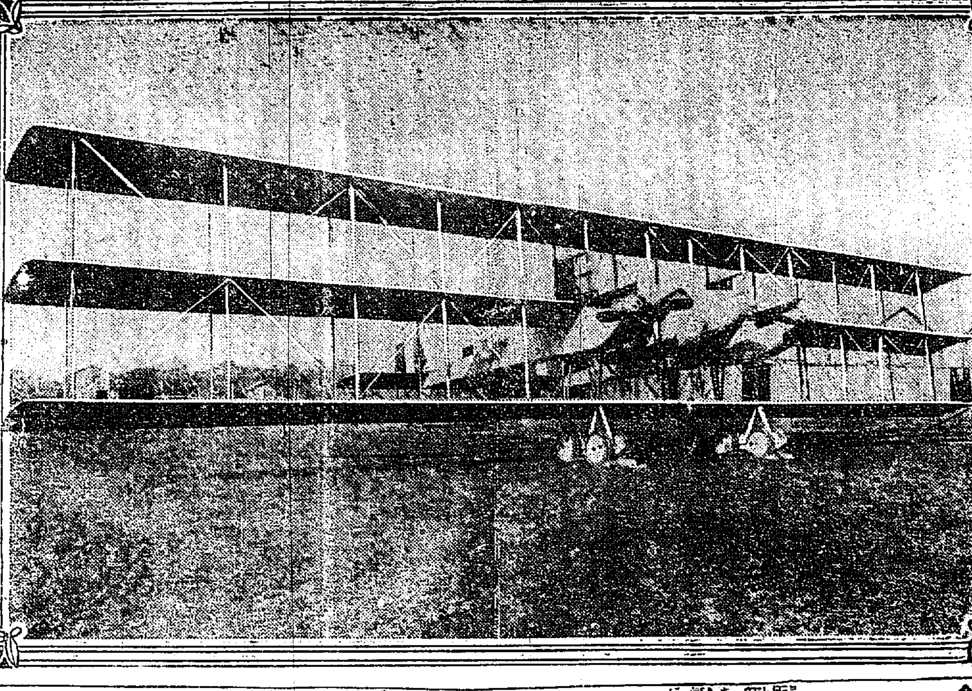
父千葉春樹儀豫テ病氣ノ處藥石無效本日午前十一時死去致候間此段生前辱知諸君ニ謹告仕候
三月二十四日
男 千葉正胤
親戚 田陸呂 塚原東太郎 市原民五郎
友人 高内廉一 堀井初太郎 荒日常次郎 天瀬雄三 加井忠三 中

會社取締役千葉春樹殿豫テ病氣ノ處藥石無效本日午前十一時逝去致候間此段生前辱知諸君ニ謹告仕候
追而葬儀ハ[illegible]
三月二十四日
三巴酒造株式會社

天氣豫報 [illegible] 氣象日報 [illegible]

不逞[illegible]
財政上の窘窮
頑迷者流叫合

[illegible]すものにて[illegible]一月以來は殊の外財政上に窘窮を極め止むを得ず在上海の自稱假り政府へ其狀況を通報し經費[illegible]コルスク[illegible]と稱すこの地に止れる[illegible]より一の命令を配布せられ吉林省内各地に散在する各團體は漸次合同し假り軍政司[illegible]たりし許議の[illegible]を辭任したる由にて之等の目的は近時西間島に在る軍政府と聯絡交通し朝[illegible]



近く來翔すべき伊國飛行機カプロニ式

戰艦香取に召させられ
春雨煙る内海を
東宮殿下の九州行啓

東宮殿下には二十四日神戸より御乘艦九州御巡學に向はせらる〻に就神戸驛にては定刻前知事市長を始め縣市會議員其の他數百名プラットホームに整列御發車を待ち奉る斯くて定刻午前八時十五分列車は徐々驛構内に進入殿下には直ちに御降車前記諸員に御會釋を賜ひ當松[illegible]生備署長の御先導にて臨車に召させられ沿道市民奉送裡に米利堅波止場に成らせられ御召艦香取差廻しの汽艇に召させられ稻木水上署長鈴木警務部長の乘れる汽艇鳳號にて御警衛申上げ殿下には香取に御移乘御召艦は警備の安藝薩摩の二艦を從へ春雨煙る海路を遙かに九州に向ひ出發せり(神戸電報)

府の公設質屋
愈々實現の運びになつた
何處迄も平民的に
開業は五月はじめか
庶民銀行の特色を發揮させる

府の公設質屋經營に就ては本紙の逸早く報導した通りであるが九年度京城府豫算にも

其建設費 として三千三百圓の經費を計上し豫算確定の上は急速實行に着手する事になつたから愈々の開業は四月の下旬又は五月の初旬と想像される。場所は舊漢城府廳跡の建物を全部其儘使用する筈で手入れをと云つても倉庫一個と數ケ所に棚を設ける位のもの質屋さんには勿論ない程で擔當者は府廳から官吏が出張して經營に當り物品の鑑別には相當斯道の

老練者を 傭ひ入れて當らせる。洋服八字髭のお役人が嚴しい顏で椅子に凭つたでは質主のお客さんが恐うかと云ふ懸念もあるので和服の番頭を置き何處までも碎けて平民的に市民に調法がられるやう庶民銀行の特色を發揮して民本主義の思潮に副はうと云ふ仕組、從つて營業時間も普通市内の質屋者の大さ同樣夜も九時頃までは營業し

貸付金額 は一口金二十圓見當を限度とし金利は一箇月一分五厘以下の低利で金融を計らうとする見らしく東京市の公設質屋の一口の貸出金額五圓を二十圓程度に引上げたのは府としては大慣發で、之で親切に平輕にさへやつて呉れたら盛し繁盛疑ひなしである。當初は資本金を先づ

一萬圓位 投下し必要に應じては更により多くを支出し府の別途經濟で經營する筈である。

御葬儀
村雲尼公

村雲尼公薨去に就き法嗣日淨尼を始め松井宮内事務官閑院宮伏見宮兩宮内廳等協議中なりしが四月四日に御決定二十四日左の如く御決定相成たり(京都電報)
▲御入棺式　二十七日午後六時
▲御葬儀　四月四日京都堀川今出川瑞龍寺門跡にて

連絡船上陸客

廿四日朝入港新羅丸一二等乘客
一等(二六名)小泉東太郎、加藤[illegible]、木峨、萩山鶴藏、井上泰輔、佐々木鶴三郎、大星文男、石原よし、上杉もと、中村福三、深川とく、奥田きぬね、大町しづ、藤井一郎、[illegible]田豐治、瀬本秀男、阪本由藏、富島嘉助、中川亀太郎、大西貞太郎、熱田まつ江、南田諭一、加藤こみ江、分野正枝、熱田遂雄、本田さよ、岡本脩造、米田四郎、平[illegible]
二等(九名)吉田文彦、木津利三、同房子、山下安一、同妙子、本野ふさ、三賀つね、同よね、同一郎、八重、恩田儀成、外人二名、二等(四十九名)近藤茂吉、同かつ、松永常一、同まさ、水野吉太郎、竹次郎、下川雀得、辰巳萬三、此山[illegible]、嶋谷也、藤井さわ、同ゆり子、同[illegible]

自由氣球の
長距離飛翔
行はれん

所澤氣球隊にては廿四日の藤井師團長來隊創設後第一回の檢閲あり引續き廿五六日頃には自由氣球の長距離飛翔を爲す筈なるが當日は平賀中尉操舵の下に飛翔する豫定なりと(東京特電)

朝鮮飛行將校
祝賀會延期

朝鮮飛行將校の爲め帝國飛行協會は廿一日公開的祝賀會開催の豫定なりしが参加飛行將校は廿二日東京にて陸相の招宴に列したる後一先疲勞の意味にて十日間ばかり原隊に歸任するを以て東京に於ける該祝賀會は四月早々日比谷公園にて開催する事に變更されたり(東京特電)

沼田少尉同乘所澤より東北本線の鐵路に沿ひ宇都宮方面に飛翔する豫定なりと(東京特電)

發疹窒扶斯患者
八百名を哈爾賓へ
露軍の患者毎日二十餘名死亡
ザバイカル地方に猖獗

二十五日第二十師團司令部に達したる電報によればザバイカル地方並にハルビン地方の露軍衛生列車に約八百名の發疹窒扶斯患者發生し益々蔓延の徴あり毎日二十餘名の死者を出しつゝあるも露軍解散の爲め治療するものなく徒らに病魔の猖獗に委しつゝあり近く八百名の患者を哈爾賓に輸送すべしとの報あり我軍隊にては目下防疫に努力しつゝありと

阪口大尉……
平壤に飛ぶ
ソ式第三型の修理了り
土城より離陸して快翔す
土城驛員等の盡力

土城驛西方千五百米突鐵道線路の西側地區に不時着陸せる阪口大尉操縱のソ式第三型第四八七號は其後發動機の故障と著陸の際損傷せる車輛とを修理する一方著陸場の地均しの工事を二十三日來開始中の處土城驛長以下驛員一同晝夜熱心の奔走飛行の爲め盡力したる勢は頗る多とすべきものあり(十二時十分土城電話)

坂口大尉が土城に不時著陸したる爲め平壤訪問飛行は或ば中絶ひ中には絶望の聲を放つものありしも本社支局が逸早く修理の見込み立ち飛行續行確定せりとの本社特電を市中に貼布し報道したる通り愈よ二十五日飛行續行の確報至り午前十時頃より數萬の觀衆は練兵場に殺倒し待つ程に午後一時機影を雲間に認め觀衆歡呼裡に午後一時十分無事著陸し歡呼の聲湧くが如く鮮人は何れも其の巧妙なる操縱振りに感歎したり(平壤支局至急報)

リンを補充し午後零時五分萬歲歡呼塲裡に離陸平壤に向ひ快翔したり此日從來の雨霽れて地上の風速十米突を算したるも平然として平壤飛行を決行したるが稲田中佐は甚だ之を喜び任務を全うするを得たりと喜色面に溢れたり因に不時著陸以來十城驛長以下驛員一同晝夜熱心奔走飛行の爲め盡力したる勢は頗る多とすべきものあり

無事平壤に著陸
數萬の觀衆歡呼して迎ふ

廣島高師生
徒の

滿鮮修學旅行　廣島高等師範學校文科第三學年生徒十二名は講師石原初太郎氏引率の下に左記日割に依り滿鮮修學旅行する由
▲三月二十一日宇品發大連旅順奉天經由二十九日午前六時半安東著同日午後一時平壤著▲三十一日午前六時二十分平壤發開城着▲四月一日午後四時十五分京城著▲三日仁川視察▲四日午前京城發歸校の途に就く

長距離の
編隊飛行

各務ケ原陸軍航空學校第一期學生の偵察班は目下北川中尉を教官として我國に於て最强力なるサルムソン式二百六十馬力機の操縱を練習中なるが本月末を期し編隊三角飛行を決行すべく既に是れが準備中なるが場所は各務ケ原所澤福知山間を聯絡飛行することゝなるべきが斯く長距離の編隊飛行は本邦に於ては是を以て嚆矢となすと(各務ヶ原電報)

殺人子爵
懲役十二年を
言渡さる
檢事控訴せん

殺人子爵桑原孝長に對する兇行の公判は豫て京都地方裁判所に於て開廷せられ檢事より無期懲役の求刑あり審理中なりしが愈々二十四日午後一時佐藤裁判長より懲役十二年に處すとの判決言渡しあり桑原は喜色滿面にて退廷したるが檢事より控訴する筈

總督府の
記念植樹
恒例により
四月三日開催

總督府に於ては恒例により四月三日神武天皇祭を期し西大門外阿峴里なる總督府林業試驗場構内に於て午前十一時より第十四回記念植樹を開催すべく參會者は總督府高等官同待遇者及び其家族等なるが當日は記念植樹後各種の林業試驗に關し詳細の說明ある筈なり因に當日雨天の時は四日に順延の由

京城高普の
卒業式
更に高等の學校へ
卒業生の三分の二は

京城高等普通學校では二十三日午前十時より第十回卒業式を擧行し本科師範科教員養成所及び附屬普通學校二百四十六名の卒業生に夫々卒業證書授與があつた總督代理として柴田學務局長臨場し總督告辭を與へられ型の如く式を終つたのは十時四十分であつた昨年三月以來不良學生を出だして一時は休校を餘儀なくされた程であつたが同校長其他職員の勤精と學生の眼勉で首尾よく卒業式を終へるに至つた本科卒業生百四名の内三分の二は更に高等の學業に就く相である

爆彈襲擊を
企てた
不逞漢捕はる

慶北警察部優秀係にて豫て管内安東郡陶山面居住の李那鎬(三七)を以て爆彈襲擊を企てたる不逞鮮人の行方搜査中の處今回支那四平街に逃走潛伏せるを突き止めたるを以て奉天、安東縣兩警務署と連絡し難なく逮捕したるが同人は此の外在外の不逞鮮人と共に獨立青年團なる組織し獨立運動を起さんとせる頑迷の不逞漢也と因に身柄は近頃と共に去る十五日大邱地方法院檢事局に送致されたり(大邱)

お役人候補と並んで
博士候補大流行
名乘を揚げた博士の面々
普選の神は思案投首

お役人候補の流行に連れて又一頻り博士の

候補顏觸 がニョキニョキ出て來た、佐々木家古王から『博士槊乎りしろ』と彌次を浴びせられた大隈茂馬博士は財政の小林丑三郎博士等は今度は自重して未だ動かないが金杉醫學博士、鵜澤法學博士、林毅陸法學博士、戶水法學博士、氣賀法學博士何れも轍を並べて出馬と決し、選擧人が此際珍らしく非政友を標榜し瀧内相秘書官と愛知縣中島郡で鹿を逐ふとの噂がある御大は京大の末廣法學博士が國民黨を標榜して四國の南予宇和郡を根據として擔香も一ら推されて薩南から打つて出や

一つと打つて出で權道文學博士は北國加賀の江沼能美から戶水貝加爾博士と

太刀打ちを やり、司法省參事官の山岡萬之助博士は郷里松本から花々しく打つて出ろとの噂があり又植原英國博士(長野)の向ふを張つて米國法博士

離反に業を 煮やし、た小川郷太郎法學博士は遂に鞍替して岡山から起つ筈だと云ふ新しい所では醫學博士、理學博士と二つの學位を持つて居る京大教授松下禎二博士が政友會から推されて薩南から打つて出や

俺が村では 通らね

へ乘つたり喇叭を吹いたりした今井嘉幸博士と植原悅二郎博士は何れも郷里で持てなくなつたと思はれる、其中植原君の長野縣の雨普選の神が揃ひも揃つて不である、北安曇郡では普通選擧は不通で『普選なんて騷動の種時なんかいでさあ』でテンデ相手にされず今井嘉幸君の大阪の北區では選りはるやうな方は、商賈に障はるよつて御免だす』と屬氏の立腹は非常なものださうで道の案投首の體である(東京)

出馬を傳へ られ同じく市村光惠法學博士は京都市下京區から出馬を傳へられ同科の神戶正雄博士の川口義久君が神奈川縣の三浦鎌倉から咏の素の主人の弟政友會の鈴木忠治君と顏を合せ、同じく亞米利加の法學博士三上參次君か伊豆七島と荏原、豐多摩に名乘を上げ吉高木正年氏と吉野作造、穂積部遲吾兩博士は恐らくこの下心があるとも傳へられるらく噂こしても影が薄いやうであるが、此處に面白いことは馬

鎭海訪問は
伊機歡迎の爲め
海軍長距離大飛行は
四月中旬決行に決す

佐世保鎭海間の長距離飛行は我國に於ける長距離の新記錄を作る筈にて鎭海訪問は四月下旬我國訪問の伊太利飛行機歡迎の爲なり(東京特電)

横須賀海軍航空隊追濱飛行佐世保間往復一千哩の長距離飛行は豫報の如くなるが愈四月十五六日を以て行ふに決し既に航空隊副長桑原中佐は吳其他各着水地に於ける現地調査を爲したれば目下航空其他に關し計畫の作成中なる可く今回の長距飛行は我航路は追濱より觀音崎を經て一氣に駿河灣を橫斷し伊勢灣を經て吳に着水し夫より鎭海に到り佐世保に向ひ同所に着水の上ガソリンを補充し復航に就くことゝなり機體は多分最新式偵察用四臺にて

大百貨店の創立
資本金二千萬圓で
三越の向ふを張つて

屋號はなにはや大株主は久原家が大阪で儲けた金は悉く大阪へ持つて行くのは怪しからんと云ふ素晴らしい大百貨店を造らうといふ話が大阪の有力な實業家の間に出來て居るとの噂が愈々事實となつて中之島を以て之に當てることゝなつた、資本金は三千萬圓、六十萬株の內二十萬株を久原房之助氏が持ちあとの四十萬株を適當に割當で若しくは公募する筈で近々公表の名發人である(大阪)

し來月早々創立總會を開いて建築に着手し來春には巍然たる大建物を竣成させ三越に對抗して華々しく開店さるゝであらうと商號は株式會社なにはや三越の重役の顏觸れも大方決つて總數十五名の中
野村德七、島定次郎、竹尾治右衛門、山邑太三郎、瀧川儀作、上田彌兵衛、金原與吉、中山悅太郎、喜多又藏、平生釟三郎、津村秀松、村田省三の十二氏だけは動かぬ所であるが中山氏と津村氏は久原家三人は東京の人を入れる豫定らしいが

放浪の
不逞鮮人
尙州署にて逮捕

本年二月下旬慶尙北道尙州郡地方を徘徊せる金器重なるものあり尙州署にては其の擧動不審と認め取調べたる處愛國金納入通知書及び滿洲農事共濟組合規約と題する**書類**一通を著衣の襟に縫込みあるを發見し最近取調べの結果右は慶北安東郡西後面居住金建瑛(二十七)と云へる頑迷の不逞漢にして生意氣にも假令を徵

するを稱し明治四十五年春支那奉天に至り滿洲地方を放浪し所謂上海假政府の獨立資金募集員として本年一月頃歸鮮したるものにして應募者に交付すべき受領書は一見白紙にて炙出しにて字の浮き出づる如き者を用意し二三の鮮人に對し滿洲共濟組合を種に獨立資金の提出を勸誘せるも地方民は容易に信ぜず何れも不成功に終り途方に暮れ居る處を逮捕せしものなり(大邱)

恐喝控訴

本籍慶尙南道尉山郡下廂面住所京畿道京城府恰洞一四八韓春元(三七)本籍忠淸[illegible]

妾の自殺
不貞を耻ぢて
孝子洞にて
劇藥を嚥む

北道沃川郡安内面道栗里金存性は何れも咋冬中忠淸北道で不穩文書を示して民衆を恐喝して多額の金圓の提供を强要しつゝあつたが逮捕され嚴重に取調の結果公州地方法院大田支廳で恐喝罪として懲役六箇月に處せられたが控訴を申立たので近く京城覆審法院の公判に附せらるゝ

府内孝子洞質屋業安鳳勳の妾通義洞六元英熙(二二)が二十四日午後四時三十分頃自宅温突内にて洗濯用苛性曹達を

嚥下自殺を 圖りたる椿事あり探聞する處によれば元英熙は廿三日午前十一時安の親族にて目下同家の雇ひ人徐晉煥(三二)と同衾中を安に現認されたる雨名共其の場に取押さへられたるが安は憤怒の餘り元に對し痛くその不法を詰り自宅に歸りたるが翌廿四日午後一時頃再び元方に到り

問責打擲し て歸りたれば之も良心の苛責に堪へず遂に自宅に在りし洗濯用苛性曹達多量を嚥み苦悶し居るを附近の者が發見直ちに鍾路洞一六五[illegible]病院に擔ぎ込み應急手當を加へると共に安に急報したれば安も大いに驚き同病院に馳せ付けたが今は

容態危篤に 見へしかばセブランス病院に移送目下療養中なるが生命危篤なりと

喧嘩を吹かけ
旅舘で傷害罪

京畿道抱川郡靑山面三政里二三韓永善(三九)は本月九日午後十一時頃仁寺洞一三二靑山旅館韓戰萬方客室に於て來合せたる櫻井町二ノ三八韓壬喆に喧嘩を吹き掛け韓壬喆の左側助骨及び肩胛骨其の他數ケ所に休養十日間を要する打撲傷を負はせたれば韓壬喆より鍾路署に告訴永善を取調中の處廿三日傷害罪にて檢事局に送らる

電車で大怪我

廿三日午后七時四十分頃府内本町四丁目發總督府醫院行電車五九號(運轉手一[illegible]

清凉里の椿事
機關車のパイプ
破裂して乘務員重傷

二十四日午後五時十五分龍山驛發列車が淸凉里驛を過ぎ六時十四分淸凉里倉洞間の中間に差掛るや突如機關車のパイプ破裂し蒸氣吹出し機關手村岡近三は兩手手顏より胸部にかけ又火夫有村某は顏面及び兩腕に火傷を受け運轉不能となりたりとの急報に接し淸凉里より鐵道醫院員駈け付け應急手當を施したるが乘務員二名の火傷は可なり重傷なるも生命には別條なかるべき見込みなり是が爲列車は定時より四時三十五分遅れ北行運轉を開始せり

新栫セル地
類の賣出し
本社代理部にて

愈々花の咲くに間もなく皆様の御衣裳の仕度にかゝらねばならぬ時候になりましたので本社代理部では來る二十七、八、九、の三日例年通り新栫セル地ネル地類の賣出しを致します。流行の數々は前以て陳列してありますから御通りがけにお立寄り下さい

○一車夫三四)が本町四丁目停留場を發車したる際大和町六六韓鶴福(一〇)が救助網に縋り居るを車掌が發見し直に停車の合圖をなしたれば車掌は吐責を恐れて未だ停車せざる中手を放ちたれば其場に轉倒し右肩上部の鎖骨を折損したる儘きに龜福を京城病院に舁き込み應急手當を施したるが全治迄には一ヶ月を要すべし

氣溫　廿四日正午　十二、二　最高　二十、七
前日最低　三、六

【天候】廿五日午後〇時發表　當地方は朝[illegible]北部地方は三十度以下を示せり明日は尙一般に曇天なる可し

運動界

朝鮮體育協
會の事業計畫
九年度プログ
ラムの公表

朝鮮京城の官民一致して創立した朝鮮體育協會も大正八年度は殆んど準備と云ふ事業としてなしに終つたが本年度は昨冬以來協會役員が屢々協議を重ねた結果事業計畫を樹立し愈四月陽春の候よりして庭球部野球部を初め競走角力水泳等の各種競技大會を順次實行し朝鮮體育界の指導者であり權威者である實績を示すべく四日協會の大正九年度運動プログラムを公表した番組中異彩を放つてあるのは五月二日京城市民春季大運動會と全鮮マラソン競爭大會、七月下旬の朝鮮體育協會庭球部内地遠征、八月初旬の水泳大會、鮮滿庭球對抗戰、九月の本社優勝旗爭奪戰、年末の角力スケート大會等であらう兎に角體育協會が非常な意氣込で九年度運動界の振興を期すべく奮起したのは欣幸に堪へぬ次第である運動プログラム左の通り
▲四月三日コート開き紅白試合▲同十八日オールドボイス庭球大會▲四月廿五日新設野球場開場試合▲五月二日全鮮マラソン競爭大會▲同二日京城市民聯合春季大運動會▲同九日優勝旗爭奪庭球大會▲同十六日學生チーム優勝旗戰▲同二十三日大阪每日優勝旗爭奪選手大會▲五月三十日殿選大會▲同三十日同上▲同廿三日朝鮮新聞社優勝旗戰▲六月六日同上一勝者戰▲同十三日段選大會二勝者戰▲同廿三日朝鮮體育協會庭球部内地遠征▲同下旬朝鮮對抗試合(二組戰)▲七月十八日内地遠征軍歸還大會▲全鮮野球大會(朝鮮體育協會優勝旗戰)▲同十五日水泳競技大會▲八月初旬内地一流チーム招聘對抗試合▲同十五日同上▲同廿九日全鮮野球大會二勝者戰▲九月五日京城日報社優勝旗三組戰▲同十二日全鮮野球大會優勝者戰▲同十九日大阪朝日優勝旗戰(朝鮮體育協會優勝旗戰)▲同廿三日京城野球大會(朝鮮體育協會優勝旗戰)▲同廿六日同上▲十月一日市民聯合秋季大運動會▲同三日京城野球大會一勝者戰▲同十日同上▲同十七日京城野球大會優勝旗戰▲同十七日京城オールドボイス秋季大會▲同廿四日京城小學生野球大會▲十一月同廿一日小學生野球大會優勝旗戰▲十一月七日體育協會優勝旗大會個人戰▲十一月十四日學生角力大會▲大正十年一月九日學生スケート大會▲右決定事項の外日下協會にて計畫中

東洋協會遠征

中のフートボール大會及び野球試合等決定次第發表す
球界の新進東洋協會京城專門學校球部は學年試驗を終へて以來龍山鐵道グラウンドに於て長相毀々熱烈猛練習を續けつゝあるが同校は今春の學制改正に伴つて本年度は卒業生を出さぬ事となり更に近く新入生を迎ふるので一層其陣容を堅め本年度の球界に覇を唱へんとの意氣込である序手に同校野球部が遠征軍のメンバーを紹介すると以下の通りで四月上旬南大門出發北上と同時に於て全平壤軍と球界の爲にる(?)序用を示す由
捕(主將)藤井　一 二 三 右 中 左 加
木野 和 山 國 良 平 佐 植 加 町 杉 內
[illegible]

滿鐵野球試合

滿鐵野球團は愈序開野球戰として來る二十七日龍山鐵道公園に於いて野球試合を擧行する筈であり豫て他の意氣軒昂たる同選手團は四月中旬以降滿鐵軍の新銳を率ひて南滿遠征を行ふとの事である

救世軍本營

府内大門町一丁目救世軍本營にては經營者ウイリアム、リチャード氏が去月六日病死したるを以て後繼者ジョージ、パーマ氏が經營する事となりたるが同本營には孤兒男四十名女子二十名を收容する筈なりと

驚いた!!
少年俱樂部增刊號痛快!!

筑前琵琶會

筑前琵琶大會は二十七日夜商品陳列館に於て筑前琵琶[illegible]會を開催する筈なるが數曲の出演ある筈

○學徒成績品展覽會　於商工業學校　來る廿八日午前十時より午後四時迄同校に於て生徒の成績品展覧會を開催し同時に生徒製作品の陳列即賣をなす筈

○千葉樹木氏の講演　千葉樹木氏は廿四日逝去せしが七日午前三時加町大谷派に於て葬儀を執行すべし

演藝

▲大正館　廿六日より新寫眞▲實況製作所の實況▲新嘉ピー[illegible]ウエストの迷宮二十一呎▲探偵活劇バノラマ全五卷▲喜劇天下茶屋以上
▲壽館　二十六日より新寫眞　▲滑稽ピーナル　クエスト成金▲悲劇運命の指輪▲喜劇浦島三郎六卷
▲黄金館　二十六日より新寫眞（探偵劇）
▲有樂館　活劇右の中運命の指輪は愈々佳境に入り千兩の問題に自動車が吊さるる大活劇の場面がある
大阪新手阪神役中村信二座にて近日開演の筈
▲黄金舘　二十六日より新寫眞▲喜劇二人北▲實寫ボート競漕▲探偵活劇猛犬太郎全四卷▲泰西正劇結婚するまで全六卷▲新派悲劇生命全四卷

龍山驛の汽車

龍山驛の汽車切符に書いてゐると云ふので職工の袋に太極章が刷されてゐるので取調べた所が此等は名古屋の山本商店製で勾玉の模樣を印刷したものと判明した▲念の爲龍山署から總督府警務局へ御伺ひを立てると差支なしとの御返事サテ神經質な事なるかな▲新年事件の際愛國婦人會から寄附金を京城府が受けたがその金を京城府が公の處に分配されたが一人前十八錢七厘に當つたと

戰期將に目睫の間
會頭候補者の去就如何　各派均しく謀略に奔命
釜山會議所選擧形勢

屢報の如く四月一日總改選せらるべき釜山商業會議所評議員選擧は其後の情勢は十九日選擧名簿閲覽開始と同時に漸く緊張を示し來れるは事實にして尚同日は評議員會を開き定款廿七條第二項の役員(常務委員)投票通記無記名法を

單記無記名法

に改正確定したるが如きは時勢の進展に伴なふ民衆的覺醒の然らしむる所と云ふを得べく同時に來るべき大選擧の前提たることは何人も感覺するに難からん未だ公然名乘を揚げ堂々立候補を宣言せざるも候補者は各所に演ぜられ潜航艇式暗中飛躍は得票の爭奪に一大熱戰を見るに至るべく既に幾多の迫り來れるを觀取するを得べし先づ大體に於いて今期選擧界の大眼目は

會頭候補去就

如何による可けれど輸出入兩商組合の對峙戰にして今日迄既に運動に着手したる候補は輸入商組合公認候補の荻野彌左衛門、平野宗三郎、福島源治郎、豐泉德治郎、石原源三郎、山野秀一、富原研二、淺野幸太郎、東原嘉次郎、寺田安太郎の十氏にして荻野氏を會頭に推さんとし堅實なる地盤により歩調を一つにし陣容を整へつゝあり之れに對抗して

輸出商側では

會頭に坂田文吉氏を推さんとし輸出側の香椎源太郎、祖父江新三氏等を中心とする一團ありてしかも有力なる根據により戰備既に整ひ商圏擴張の妙なる術策を弄しつゝあり又南濱方面にありては海産商武久捨吉、伊藤庄之助、赤坂正一、石谷若松の諸氏得票の外郭に腐心せるあり其他西部市街地にては穀物商伊藤祐義、磯村武經兩氏を中心とする一派及び今回の選擧に革新運動の烽火を揚げ

所謂巨頭政治

の弊を叫び蠻貫打破の急先鋒たる藥田喜吉氏の牛耳を取れる革新政造の一派ありて比較的有機的な方面の事こて接戰こ同時に必ずや內輪破れの光景を演ずるべく豫想されつゝあり白營運送組合よりは白垣善四郎氏材木商より木村懲五郎、依田雄氏等出馬するに至るべく殊に選擧運の色氣たつぷりなるは言を俟たざれども小原爲、小玉友三郎、大黑西松の諸氏はまた

各自同業組合

同縣人の地盤により打つて出づべく最近に至りては山崎貞太郎、釜山鎭上杉古太郎の兩氏及び工友會の應援により木下元治郎二三同業者の候補と共に再起す可く絶影島方面に於ては東部西部擧つて一團となり公認候補を選出すべく舊議員中村久藏及輸出食品會社岩中半六の兩氏に決定せりと傳へられまた鮮人側にありても時勢に鑑みる所ありて內地高商或は

私立大學卒業

の肩書を有し居れる新進氣鋭の某々氏等を推さんとする氣勢を示し此外戸塚己之助氏を筆頭とする無所屬一騎打候補の面々は巧妙なる手段により拔け驅の功名をなせんと各所に現はれんず狀勢にて候補者は意外の多數に逹すべく茲數日を經過せんか突飛的豫想外の一大旋風を卷き起すに至る可しと觀測さる而して舊派の大立者たる大池迫間の兩氏は未だ動かざるもの、如く各股肱による

內面的運動は

窺知し得べからずこ雖も仄聞する所によれば迫間氏は久しく選擧界より遠ざかり居たれば今更再起の意志なきもの、如く大池氏は、潔く勇退して後進の道を開き面識內閣明渡しに關し特に香椎氏に囑りたる所ありたるも單に議員としての出馬は辭せざるもの、如くさればにや次に香椎商議內閣こさら期待されしも氏は帝院に氏を背景こする言論の人を有するも今日迄實業界方面に何等提携すべき關聯を有せざるは

香椎氏の爲め

憾みこする所なりこ取沙汰せられつゝありそは兎も角こして日一日こ選擧界は千變萬化の大活況の渦に入るべく一茲數日は實に吾が釜山將來の爲め最も愼重の擧に出で進退すべく一般市民亦刮目に値する時たらずんばあらず(釜山支局)

大邱府豫算額
新施設に伴ひ　九萬五千圓增

明九年度に於ける大邱府豫算は歳入經常部十八萬五千三百四十一圓、臨時部五萬六千九百五十九圓合計二十四萬二千二百九十三圓歳出經常部十五萬四千〇六十九圓臨時部八萬八千二百廿二圓合計廿四萬二千二百九十一圓にして昨年の十四萬八千百九十九圓に比すれば即ち九萬四千九十二圓の增加なり尚ほ實行豫算の十六萬四百餘圓に比し四割二分の增加を示せり而して右豫算の增加は大部分を人件費こし前年度の人件費は府吏員給與金のみにても五千百六十圓なりしもの九年度に於ては一萬六千二十圓に增額したる卒之に伴ふ傭人其の他の給與並に水道、衛生人夫、屠獸場、火葬場、圖書館、消防警備等に要する費用も增加し居れり近に衛生費に就いて見るに汚物掃除費は前年一萬五千二百二十二圓なりしものは二萬九千八百餘圓となり即ち一萬四千五百七十九圓の增加なり其他薪炭電燈紙筆等の增加に加へて新事業こし社會的施設の一端こして公設市場の開設又は道路の修繕を行ふを以て豫算はこの膨脹を來したるものなりこ(大邱)

釜山府協議會

既報の如く釜山府協議會は二十日午後一時より府廳樓上會議室に於て開會せられたるが大正八年度追加豫算及び府條例改正の諮問案を附議し其大部分は原案通り可決せられたるが內市場使用條例改正の件に就ては當分條例を改正せざる事こし單に改正の主旨たる現在の府管理の下にある富平町日鮮市場を時期を見て純粹なる公設市場に改むる事に可決し尙府税制限賦課條例設定の件は決するに至らず竟に保留案こなり引續き二十三日午後一時より更に殘件諮問の爲め開會したり即ち當日は十二號『府税制限外賦課條例設定の件』及び『特別戸別税』の二案件に就き附議する處ありしが『府税制限賦課條例設定の件』は九年度中のみ實施する事に可決したるも『特別戸別税』は遂に滿場一致を以て否決せりこ(釜山)

國際館
釜山の驛前を飾る活動常設　盛な地鎭祭　竣工は九月

釜山目貫の驛前に敷地二百餘坪四階建瓦斯燈鐵筋煉瓦食堂並びに運動場の設備をも設け凡て內地各館の特長を參考こし滿鮮一を以て誇らんこする資本金三十萬圓の株式組織になる常設活動寫眞館國際館は廿三日午前十一時停車場前の敷地に於て莊嚴なる地鎭祭を擧げたるが發起者は吉岡造氏外理立方面の有志で二月十六日新設を認可され請負者中島丈次郎氏の設計によるもので一人の收容が出來本年九月竣工の豫定である入場定員は現在の寶來館や幸館相生館の倍以上の千六百人の收容が出來落成の曉は國際こ松竹其他優良社の映畫を選拔し內地より拔きの辯士を招聘して斬新にして奇拔なる所を御覽に供するそうであるが兎に角驛頭確かに一異彩を放つこことであらう(釜山)

京南鐵披露宴

天安に出張所を設け事務管掌の根據を構へたる京南鐵道株式會社に於ては二十四日地方官民有志を招待し披露宴を開催せり(天安)

各地の卒業式

群山 ▲群山實科高等女學校にては豫定の如く廿日午前十時より同校大講堂に於て第四回卒業式を擧行したり全羅北道廳より道知事代理石川第二部長野村、守山道書記臨席官館群山府尹、井上財務主任外生徒父兄數十名參列殿肅に擧式あり終つて生徒製作品の展覽こ茶菓の饗應ありて散會したるが卒業生十四名修業生二十五名ありて優等受賞者は卒業生三木操同北住君子修業生岡田かつ三名皆勤受賞者は卒業生北住君子修業生沖中さかみ同石渡文子二名等にして修業生の二名精勤受賞者は修業生[illegible]卒業生進路見込は家事に從ふ者十名上級學校進學志望者三名事務員一名等なり▲群山公立尋常高等小學校は廿二日午前十時より▲群山公立普通學校は二十日午前十時より▲群山公立農業學校は廿五日午前十時より各本校に於て卒業式擧行すべしこ

安東 ▲安東高等普通學校にては三同卒業證書授與式を二十二日午前十時より同校講堂に於いて擧行せしが本年の卒業生は男子十八名女子三名合計二十一名なりこ▲安東幼稚園で本年卒業する嬢ちやんや坊ッちやんの保育證書授與式は本月廿四日午前十時から同幼稚園で行はれます

春川 ▲春川公立農業學校に於ては三月廿日第九回卒業式を擧行したり卒業生は三十六名にして其內品行方正學力精勤の爲め道知事の恩賞に浴したる優等生金奎守鄭萬億の兩名卒業後實業に從事せんこするもの八名官公吏たらんこするもの二十五名上級學校に入學志願者三名なるが而して昨年三月以來騷擾の爲め缺校又は休業をなしたれども本校に於ては幸ひに其の影響を受けず是れが爲め一日も休業したることなく只流感の爲め前後十二日の臨時休業をなしたるのみ

模範的二村落
江原道伊川郡龍浦面文武里及同武陵里に賭博禁合

江原道伊川郡龍浦面文武里及同武陵里金海熙氏は從來各地方共に賭博の爲め身財を蕩盡するもの多く之を誘惑せんこ本月三日頃同里內に於ける不逞徒騷擾入し里民集會相談の上同里民一般を會員こし自ら會長こなり賭博禁合なる團體を組織したり同會の規約に依れば同里民一般は會員こなし里民中に賭博行爲ありたる聞き込みたる時は之を直ちに同會より警察に屆出づべく尙ほ之等の防止に努力し村落の爲め健實なる發展を期するもの、如し(春川)

水產競賣却說

龍岩浦の水產市場は從來伊佐奈商の營業なりしが[illegible]この希望を有し伊佐奈商會主任三輪久一氏こ交涉する處あり其[illegible]補利、地上物件一切[illegible]ざるも一度漁期に入らば水揚高も頗る多額に上り伊佐奈商會に於ても十分の利益を擧け居る際こ[illegible]

濟州守備撤廢

三月末[illegible]濟州中隊より交代派遣すべき[illegible]

晉州より

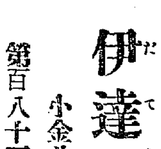
▲自動車熱旺盛を極め各地こ[illegible]の交通機關は實に驚くべき現象なるも[illegible]內の危險實に言語に絶するもの[illegible]▲晉內住宅の拂底は驚くべきほどにして現在約一百餘戸の不足[illegible]新築不可能なるが如く過般鎭海[illegible]方面にて古家を買入れて移築し[illegible]緩和策を講ずる模樣なるも一般[illegible]▲晉州の天地は依然こして暗雲の[illegible]して平和なるが如くして何處よりか[illegible]

木浦より

▲事變こ木浦[illegible]

伊達騷動
小金井芦洲講演

第百八十三席



證據の又證據

板倉侯は三左衛門の取出したる一通の書付を讀下すこ

相渡し申す一札の事

今般於許國元へ一大事注進に出立候に付同道致し度存じ候得共、永年の大病にて參る事相適はず殘念の至りに候、然し乍ら御館の御大事父道全へ原田甲斐より與へ候實印有之證據調合頼みの一札、今日迄大切に所持致し候得共、其許へ相渡し候間國許へ立越し伊達安藝殿へ御渡し被下度後日の爲依つて一札如件

寬文十年六月二十日　大庭宇右衛門印

神並三左衛門殿へ

こ認めてある、內『宇右衛門の手跡ぢやな……手跡は美事なれご大病人の書いたる書、自然筆が顫へて居るわい、聊か疑ひを容れる所はない……コリヤ甲斐斯の如く證據あるが如何であるぞ』甲『申上げます、扨もく能く念を入れて造りました書、[illegible]御座りません、其書付に申すは大庭酒徒へ宛た書面、唯今存命の者では面倒故、十年以前に相果てたる者の名の下に捺へました贋證據、亡者の名前の書付けが物の役に立ちませうか』內『ウムン是りや三左衛門、其宇右衛門こやらから頼まれたは昨年六月の事ぢやな……其通りの大病人こあれば最早相果てたであらうな』三『ヘイ、イヤ誠に行届きました男で私に賴み置きましたなれご、自分も餘命が無しこ覺悟を致しまして、永らく召使ひます忠僕八郎兵衛こ申す人へ私へ頼みましたる趣を細かに書面に認め、片倉樣へ申達を賴み入れました、其節用意を致しました故か、聊か安心が附いたこ見ゑまして、實に人の壽命こ云ふ者は判らぬもので其の後夫れまでの重態の病人が快方に向ひ未だ存命して居ります』內『ナニ其の宇右衛門存命致し居るこな……』安『能き折から安藝申し上ます、是れは大切なる證人で御座ります故、拙者江戸へ參致しまするや否や、彼れを訪ね、病床に面會致しましたまして御座りまするが、病は氣で持つこ譬の通り、愈々快方に向ひ、當節では粥位は食されます、今日の御呼出しにも彼れ病み窶けたる姿にては御歴々へ御目通りは恐れ多いなれご、御家の仇、親の敵の原田甲斐、存生の內に一目會つて僅た一言申し度是れ許りが一生の願ひこ身を悚はして願ひます、醫師に相談ねますこ、病者の意に逆らはず任した方が宜からんこの事、餘りの執心據ろなく親戚二人差添醫師兩名を附けまして畏れ多き事ながら控へ席迄召連まして御座ります』內『夫れは何よりの事、苦しうない大庭宇右衛門を呼入れろ』安『有難い仕合せに存じます、定めて御召し出こ承はらば悦びませう、暫時御猶豫願ひ奉ります』內『オゝ病者の事こて懇ろに心當を致遣はせ』早速差添へ人柴田外記、蜂谷六左衛門休息所へ來て見るこ長々の宇右衛門親類二名、並に醫師が傍で頻りに介抱をして居りますが、何分苦痛が甚だしい樣子、病症は膈こ云ふ病氣で食欲が有つて飲食する事が出來ない樣に閉ひて了ふ、現今では胃癌こか云ふさうで御座います、兩人『外、大儀であらうな、御病で苦しむ有樣を見て居る、さぞかし苦しからうが追々御調べも進んで既に昨年六月其方より神並三左衛門へ渡したる證據書類の儀に付唯今御係板倉內膳正の御調べ急々證人宇右衛門を呼出せこの御意、大儀であらうか、一大事の證人、能く心を落ち附けて緩て大病の由は聞けてあれば乘物の儘にて御差事に相成つて居るから、御白洲へ通るやうに決して急立てるなよ……御醫師方何うか宜しく御介抱を……』

將棋新手合(四)

於黃金町三丁目二五　滿呂木將棋所

角落　七段　▲矢野　逸郎(撫順)
二段　△園田　登(釜山)

(圖は前號指了迄の局面)　△持駒　園田氏歩三

五手目擂ヘ　[illegible]

△四六角▲五三玉△六五桂△同桂△同銀▲四三玉△九一角ナル▲三六步△二七歩△二五金△八一馬▲五三銀上ル△三四步▲四五桂▲五五步(ル)▲四六步△同玉△同銀△三五步△二六桂△同金▲四五銀△三三玉▲同玉△二三玉△四二六步▲二七步(テ)△三九玉▲四七步ナル(以下次號)

滿呂木六段講評

△(ル)五五步突きは惡手なり此處は攻防兩用の意味に四六桂こ打つ處なり

△(テ)二七步は妙手なり此の一手にて下手方は五五歩突き以下の策戰を裏切られたる者也

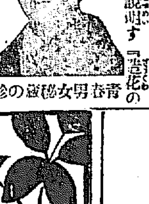
三月廿七日　土曜日　(舊)二月八日　▲きのへ申　▲九紫　▲先負　▲執　帝劍南　▲[illegible]

▼九紫▲何事も忍耐すべき日也
▼一白▲好き日なれども調子に乘り過ぐれば却つて過ちあらん
▼二黑▲油斷さへせざれば誠に物ごこ順々拍子に面白く行く可し
▼三碧▲一寸判斷の付かぬ日也
▼四綠▲何こなく温か味のある日なれご餘り物事を的にす不可
▼五黃▲得心の行かぬ事ある日
▼六白▲心さへ正しくば嬉しき事の多き日にて物事の運ぶ日也
▼七赤▲一寸戸迷ひをする日也
▼八白▲見てくれの惡き日なれごも何こなく味のある日なり

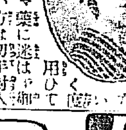
京城明治町　電話三四〇
產科婦人科
中央婦人病院
院長　衣笠舜山

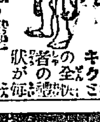
人參主
京城本町　電話一四八〇番　一八七〇番
ツ　津村兄弟商會

パナマ帽子　原料付屬品
鑑觀
合名會社　江指商店
大阪高麗橋東詰　電話東五五一〇　五〇六五七

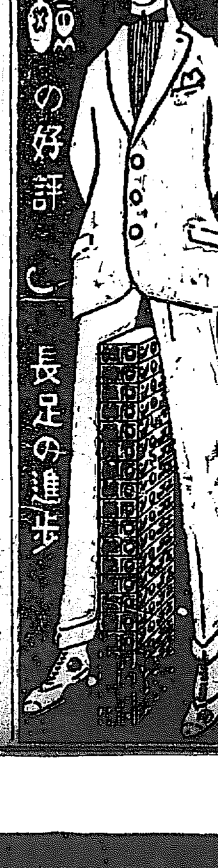
男女生殖器の圖解全書
密書　菊判二百五十餘頁　定價[illegible]　無代進呈
男女の愛はこれ人生の幸福なる基礎よりこれを秘事こして人に語るを避くれば若き人はこれを問ふ事も出來ず殊に結婚前の男女も樂しき其夜に羞しき疑問も多かるべし本書は何人にも解り易く人生の快樂を詳かに繪を以て說明す『造化の秘密男女愛情の心理情態の變化、人工的妊娠の手當、男女陰部の圖解、處女膜の說明こ○○後の鑑定、情慾增進法こ調節法、生殖器衛生こ治療法、姙娠避妊法等生殖器に關する一切の事を[illegible]』

青春男女秘密の珍本

可き書なり　忽ち讀み易く男女必讀
定價二圓　特價壹圓九拾錢　送料共
切手代用及代金引替各一割增
振替東京三三一　東京麹町區飯田町三ノ九
いろは文庫

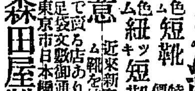
月やく
○こまり心配の人　○頭痛がする　○めまいがする　れず人に何こなく腹工合惡るくして人知れず心配の

用ひてく
も効かぬイカサマ藥に迷はず出來ない方は切手封入で御申下さい申込あれ永年經驗ある不思議に下る妙藥を御知らせ致します(一番たしかな藥)
大阪東區東雲町停留所東　いづみ屋

ね小便と小便近き人へ

每日來る新發見の療法あり今回人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋區築地町　電話京橋三九七六
救世院

職業
專賣特許品　外國直輸入　男女自宅內職　輕便優美　無休業　製品見本　說明書　無料進呈
▲資本不要　▲一圓以上
○特約店募集○
大阪天王寺大道一丁目元八
豐國商會

淋病新藥ツヨール
殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず　●膀胱カタル尿道炎睾丸炎前立腺炎消渴等一般淋病に偉効を奏し　理想的淋病治療藥こ定評ある權威ある優秀新藥
慶應博士　下山博士　朝比奈博士　岩川博士　田中博士　笹川博士　山田博士　ドクトル加藤　實驗の結果
百粒入　五十粒入
東京日本橋　製造元　大阪　發賣元
實驗說明書贈呈


古本と古樂器買入
京城本町　電話二三[illegible]

大流行の總ゴム靴　特價販賣

○黑色短靴　總ゴム　金二圓五十錢
○黑色紐ッ短靴　總ゴム　金四圓也
注意　近來新廣告を以て弊店販賣の同等ゴム靴を模製し五圓、六圓の高價で賣る店あり御注意を乞ふ……○御注文の節は足袋文數御通知あれば代金引かへで送る
東京市日本橋區横山町三丁目十五番地
特約販賣店募集す
森田屋靴店ゴム靴部
振替東京二五二七

良藥口に苦し　甘葡萄酒の一杯よりも　少し苦くとも　人參主の一杯を召せ　經濟なりと効果數倍　即ち一擧兩得
朝鮮京城本町
津村兄弟商會
電話一四八〇番　電話一八七〇番　振替京城三一五一番　電略(ツム)又は(ツ)

日本一
ヨほまれ味噌
龍
日本醬油株式會社京城出張所
電話長二四五番

自動車　乘用　貨物用
東京瓦斯電氣工業株式會社發賣自動車取扱致居候に付多少に不拘御用命願上候
輸出入業並代理店　釜山本町四(販賣代理店)
田中善株式會社
支店　京城、大邱、奉天、上海、天津、漢口、青島

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣　豆粕豆油雜穀取扱
日陞公司
電話日本三武一〇　支那一武二一　振替貯金口座[illegible]
豆粕豆油製造業
合資會社　安部油房
代表者　金井佐次

謹告
各國石炭　平壤無煙粉炭　卵形煉炭　鴨綠江材　豆滿江材　朝鮮松材　內地木材　製材工場完備各種製材應依賴
官營無煙炭煉炭開城以南一手販賣　小野田セメント會社製セメント　三井物產株式會社特約店　朝鮮無煙炭鑛株式會社特約店
官營無煙煉炭　三池コークス　自山製造木炭　杉足場丸太　各種原木　セメント　石灰
東亞商工株式會社
電話長七一九四
京城府古市町　石炭部
同町　木材部　電話一六九番
岡崎町　製材所

遣兵外水兵四千は軍艦より上陸したる

財界現狀と前途（四）
漢銀取締役　韓翼教氏談

由つて朝鮮に於ける事業界の現狀を檢するに本年一月末の調査に依れば農業會社三十一此拂込資本四百八十四萬餘圓、林業會社六同八十八萬餘圓

工業會社

百十一同一千二百四十四萬餘圓、運輸關係會社四十三同一千五百七十一萬餘圓、瓦斯電氣會社十八同五百萬圓、商業會社百五十四同一千七百三十八萬餘圓、鑛業會社七同二百七十一萬餘圓の外水産會社倉庫會社等あり是等の内農業會社は主として農業金融、耕地改善又は特殊作物の栽培等を目的とするものにして物價變動の爲めに格別の危險を生ずべき種類のものにあらず林業、水産、鑛業等に關する起業は寧ろ甚だ振はざるを指摘せざるを得ず次に電氣瓦斯事業は動力用なるは極めて少く其大部分は燈火炊爨用なりとす而して工業に至りては會社數僅かに百十一にして其拂込資本高は朝鮮の人口一人當り一圓にも達せざるの貧弱なる狀態に在り而して工業の種類たるや棉花、製絲、製材、皮革等輸移出を目的と爲せるもの、外は朝鮮内の需用をすら充たし得ざる狀態にして商企業の餘地甚だ多く不眞面目なる企業は固より之を排斥せざる可らずとするも

事業濫興

を沙汰するが如きは恐らくは杞人の憂に等しからんか然るに商業會社は百五十四を算し拂込資本一千七百三十八萬餘圓に上り其數に於て其資本額に於て遙かに工業會社を拔けり總じて資本の大部分を固定せしむる丈けに比較的多額の資本を要する工業資本少く却て運動自由にして小を以て大を乘ね得る底の商業資本の多きは決して悅ぶべき現象にあらず朝鮮は地域甚だ廣大ならずと而も之れ丈けの人口を有する我朝鮮にして我工業振作の緊急を告ぐるものにあらざるか假りに内地の經濟界に世界的恐慌の襲來せりとせんか先づ打撃を蒙るべきは海運界、貿易業及び貿易品工場なるべし其結果國内の市場に消化せらるべき部面の生産は急激なる變動より免るゝを得べく殊に前者が外國政府の貿易政策の影響を直接に蒙るに比すれば後者の蒙るべき打撃の程度は勿論輕微なるべし而して我朝鮮の經濟界に至りては良否共に内地の餘波を受くるに過ぎず隨つて打撃は更に緩漫且つ輕微なるべし併しながら發育の初期に在る我經濟界は些少の打撃と雖も克く之を耐へるの實力未だ十分ならず故に予は朝鮮の工業を切めて朝鮮内の需要を充實し得る程度に進むるの最も喫緊事たるを信ずるものなり幸にして内地資本家は内地に於ける目醒ましき事業を企畫し盛すも尚綽々たる餘裕有り之れ頻りに朝鮮に於て有利なる事業を調査し

投資を急

きつつありと觀ぜらるゝ所以ならん果して然る時期に到達し得んか我經濟界は初めて堅實なる基礎の上に立たさるべきなり要之我經濟界現時の好調は穀物及び工業原料の價格騰貴の結果にして是等の價格低落すれば自ら幾分の不況を現はすは當然なるが去ればとて工業未發達の爲に甚だしき波瀾を捲起すの危險をも感ぜず又花代りさして一變び不況に陷らんか能く之を凌ぎ景氣を挽回することも亦決して容易ならざるべし

附記　冒頭由つてより五行は前號誤まつて組み込みたるが文勢の都合上再錄せり

商況

株式

京阪金利　三月廿四日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	二七、〇〇	二五、〇〇
翌日物	二七、〇〇	二九、五〇
六十日物	……	……
普通割引步合	二八、〇〇	二八、〇〇

○日銀帳尻　三月廿三日現在左の如し

發行高	一、一九六、二一一、〇〇〇
正貨準備	九三二、四五一、〇〇〇
限外發行	一四三、六六〇、〇〇〇
貸出高	五〇二、七二四、〇〇〇

○鮮銀券日報　三月廿四日現在左の如し

發行高	一五一、五八一、三六〇
正貨準備	五二、八五九、一三〇
貸出高	四八、七二二、二一四

東京現株特電　二十五日中値　▲騰貴　△下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇	△一二〇、〇〇
殖銀	五〇・〇〇	△一〇一、〇〇

東京株式　至急電報

廿五日前一立會		前電比較
東株	三五四、九〇	三七、一〇〇安
同新	三六二、一〇	三一、八〇〇安
滿鐵	一五七、〇〇	一四、四〇〇安
一新	一五一、三〇	一三、七〇〇安
二新	一五一、九〇	九、一〇〇安

大阪株式　至急電報

銘柄	二十四日後場大引	廿五日前場寄付
大株	三七〇、一〇〇	三五八、〇〇〇
同新	三五五、一〇〇	三五〇、〇〇〇
郵船	一八〇、四〇〇	一八二、〇〇〇
同新	九七、四〇〇	九六、六〇〇
商船	九九、九〇〇	一〇二、四〇〇
同新	九九、一〇〇	一〇〇、一〇〇
鐘紡	四五九、九〇〇	四四二、一〇〇
同新	四三四、一〇〇	四二五、四〇〇
東紡	三一八、四〇〇	三二一、一〇〇
東鐵	一九七、〇〇〇	一九九、〇〇〇
堂米	一七八、〇〇〇	一八〇、一〇〇
上取	一八八、〇〇〇	一八七、五〇〇

京城現株　標準値段　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	三七・五〇	二四六、〇〇〇
京株	二五・〇〇	△五五、〇〇〇
東拓	五〇・〇〇	△七〇、〇〇〇
同新	一二・五〇	四一、〇〇〇
朝郵	三五・〇〇	四一、〇〇〇
電興	二五・〇〇	二七、〇〇〇
皮革	五〇・〇〇	二八、〇〇〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇〇

株式氣配特電
金融壓迫受渡し悲觀　諸株一齊暴落（二十五日午前九時二十七分東京發）

銘柄	拂込	氣配
勸紡	一二・五〇	△三五、〇〇〇
製紙	二五・〇〇	六二、〇〇〇
同銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇〇
同新	二五・〇〇	三五、五〇〇
帝毛	三二・五〇	五二、〇〇〇
滿糖	二九・〇〇	四一、〇〇〇
[illegible]	四〇・〇〇	三七、五〇〇
日土	三二・五〇	二五、五〇〇
東亞	五〇・〇〇	九五、〇〇〇
同新	三二・五〇	△三四、〇〇〇
森鐵	一九・〇〇	七、二〇〇
中鐵	三二・五〇	一二、五〇〇
朝鐵	一九・〇〇	一四、〇〇〇
南鐵	一九・〇〇	四、五〇〇
日日	一九・〇〇	六、〇〇〇
安信	三二・五〇	一五、〇〇〇
鐘證	三二・五〇	▲三三、〇〇〇
京銀	三二・五〇	四八、〇〇〇
栗貫	二五・〇〇	三一、〇〇〇
東肥	三二・五〇	三七、〇〇〇
大土	三二・五〇	一八、五〇〇
漢銀	三二・五〇	△一五、五〇〇
特許	五〇・〇〇	五六、〇〇〇
商工	三二・五〇	一八、〇〇〇
仁倉	三二・五〇	一五、〇〇〇
朝窯	三二・五〇	一四、〇〇〇
同窯	三二・五〇	一五、五〇〇
京電	三二・五〇	一六、〇〇〇
京取	五〇・〇〇	二一、八〇〇

東京先物別報（二華屋入電）

廿四日後場　新日糖九七、九〇△新帝糖一二〇、六〇△滿糖四〇、九〇△新久原三八、五〇△新日石七三、〇〇△新王子一〇九、〇〇△新帝麻一三、一二〇

東京當限電報

東株三七五、五〇△同新三七八、〇〇△新郵船九七、八〇△新東汽三五、四〇△新富士紡一四〇、〇〇△新商船一三五、一〇△蔗糖一二〇、三〇△滿鐵一新一六一、九〇△東拓六八、七〇（二十四日古門商店入電）

東京現株別報

東株三七五、〇〇▲郵船一九一、〇〇▲滿鐵一新　商船一四〇、〇〇▲鐘紡四五〇、〇〇▲滿糖一〇〇▲東拓六八、〇〇▲鮮銀二〇七、〇〇▲殖銀一〇四、五〇〇▲朝紡三四、五〇▲滿鐵五〇、〇〇▲滿糖四一、五〇（二十四日二和商店入電）

京城府光化門通一二二　公債株式　現物問屋　二和商店　電話…

京城現株市況

今朝市況は内地株の暴落を移して一般に氣弛みの狀態を呈し京株の如きも爲めに幾分頭打ちの商狀となり昨日の高値五十七圓に對して今朝は六圓以上の買進みなく五十五圓五十錢處最も多く朝紡も内地電報の三十三圓に對して五七圓迄買進まれたるが昨電三十四圓五十錢と一圓五十錢高移りたるに拘はらず當地の取引は却つて三十五圓處に小弛み新東亞亦拂込忌避の投物嵩みて減切安く三十四圓と低落し限先月末拂込み期日迄には尚投げ物出でんとする振合ありて三十三圓の下値に付けられつゝあり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

銘柄	平均値	
東亞新	三四、五〇〇	五〇〇
東亞商工	一五、七〇〇	一〇〇
殖産銀行	一〇七、五〇〇	四一六
京城株式	五五、五〇〇	七四五
安東信託	三三、五〇〇	三五〇
朝鮮紡織	三五、〇〇〇	四五〇
朝鮮電興	一七、二〇〇	二五
朝鮮窯業	一五、五〇〇	五〇
京城窯業	一六、〇〇〇	五〇
大連證券	一九、五〇〇	二〇
大正土地	一五、五〇〇	七
森林鐵道	一七、二〇〇	五〇

東株更に激落

東京市場は別項氣配電報の如く金融引締め嚴重を極め月末大喰合の受渡し悲觀に今朝續いて暴落を演じ昨前場に比し東株三十七圓十錢安の三百五十四圓九十錢新東三十一圓八十錢安の三百六十二圓十錢となり滿鐵亦十四圓四十錢安一新十三圓七十錢安二新九圓十錢安と珍しき激落を演じたり

京株伸び惱む

京城現株は内地株式の激落を移して人氣的に買控へらるゝ振合あり今朝來幾分氣弛みの商狀となり高値と雖も五十六圓を出でず平均五十五圓五十錢見當を唱へられ仲買店としては五十四圓以上の買進を躊躇するに至れり

公債株式　現物問屋　大阪株式取引所仲買商店特約店　新田耕市商店　京城櫻井町一丁目　電話長五七番

朝紡小弛み

朝鮮紡織は先高見越しの買物に内地電報に先走りて三十五圓より七圓處の高値手合ありたるが昨日來稍氣弛みの商狀となり三十五圓處に落付きたり

東亞新氣腐れ

東亞煙草新株は月末第二回拂込み（七圓五十錢）を忌避する向の投げ物嵩みて今朝は三十四圓の安値を見せたるが眼先商は月末接近と共に賣物増加の傾向ありて三十圓ドタ處に下落せずやと懸念する向あり從來同株を手にしたる者にして多少にても損せざる者なしと云ふ程人氣の腐りたる機先或は三十圓處の安値は實現せざるとも限らざるべし

安信へ氣挽回

安東信託は昨電先物寄付三十八圓五十錢引値三十七圓五十錢當限三十五圓五十錢と跳ね當先合せて六千五百枚の大商内ありて氣直り模樣を見せたるより當地にても三十二圓より五圓五十錢迄の手合出來人氣漸次挽回しつゝあり

自動車公募不況

二十二日より公募中の朝鮮自動車運輸會社の申込みは内地株式不勢の折柄とて一向に引立たず三三銀行は皆無一二銀行にて少數の應募あるに留まり居れるが二十六日は最終日とて公募株數位の申込みはあるべきかと見られ居れり

米況

東京期米特電

●二十四日前場　當限寄付　四十八圓二十五錢　同止め　……　中限寄付　四十八圓三十一錢　同止め　……
○二十三日後場　寄付　……　高値　……　安値　……　止め　……　二十五日前場　四八、三八

大阪期米特電

●二十五日前場　當限寄付　四十七圓〇五錢　同止め　……　中限寄付　四十七圓〇一錢　同止め　……
●二十三日後場　寄付　……　高値　……　安値　……　止め　……　二十五日前場　四六、八一

釜山正米特電

○二十五日後場　當限寄付　四十七圓十錢　中限寄付　四十六圓九十九錢　先限寄付　四十六圓八十九錢

期米崩落の爲め今朝市場は二三等神力四十錢安を告げ三等神力四十八圓五十六錢、都四十九圓處に出來せり大豆は京一物二十七圓八十錢にて總商内出來せり（二十五日）

群山正米特電

定期の崩落移によりて氣配更に軟化し今朝は五月中物四十八圓六十五錢先八圓八十錢現物八圓二十錢にて前日より二三四十錢の低落を示せり（二十五日）

仁川期米　二十五日前場（投げ崩れ）

昨後場正米安に押されし場面は四十八圓掴みに總軟の爭奪を行ひ七圓九十八錢と頭重く打止め折柄引跡大阪後止め四十七圓〇八錢の安移りに今朝の氣配を添へて愈々人氣は一變し限月高を見越して買進みし小口連の買戰々兢々として投物殺到に立會ひ當出來ざるも中間の買方四十七圓三十錢と大下放れに始めしかば先限も四十七圓五十錢と四十八丁安に寄付四十錢と追撃せしが安値は透さず硬派の買進みに小口の利喰を添へて五十五錢と跡返したるも戻りは投物容易に寢ろへず再び四十五錢と弛み七錢と日の買ひに盛返し場面大混戰裡に引

▲第二節　當中出來ざるが先五十錢より五錢と上迫りせしも戻りは賣物旺盛に硬派の阪戰買ひも敵せず四十錢と落ち一錢と益々不勢に引

▲第二節　當中出來ず先八十六錢と手堅く始め九十錢と返撥せしも賣物一巡の光景に買方掘場を試みしかば七圓の關門を無雜作に破り二十八錢と跳ね戻り買に二十錢と小弛みて引

▲第三節　當中出來ず大阪四十六圓八十一錢の安移りを早耳せし田の賣物に三十五錢と下落り買に六錢上向きしが東京五十丁安の安耳に口手詰めを消化して七圓丁度となり小口の買ひに三十二錢と返し一錢引

▲第四節　當出來ず中買に四十七圓十錢と始めしも田の買浴せに七圓の關門を無雜作に打破り一氣六圓七十錢と墜落し此邊漸く買に支へられ九十錢と戻し田買に再び七十五錢と追込まれ八十五錢と不勢を受けしかば先限も十五錢より○安買に六錢と始めしも中限安に賣物を誘ひ七圓丁度と突懸け〇三錢引

▲第五節　當出來ず中買に七十錢と頭重く始め跡六十錢の賣物ありしも買の對手無かりし爲め先限は七圓〇八錢と始め全福田尹の手揃ひ買に四圓の利喰ひ買を消化し六圓八十九錢と瓦落したるが跡軟派突込み買の警戒に九…

仁川海岸町四丁目三番地　尹炳準仲買店　電話長三二四九番　長三二四番

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話六五〇番　三五五番　有價證券現物賣買

後場反撥す

前場正米安に買方の中堅たる筋の投物に百餘丁の暴落を呈し某て打止めしが大阪前止め四十六圓八十一錢の噂さに軟派は更に出來ざりしを試みんとせしが如く當七十錢より四十五錢と崩しかば先四十六圓八十五錢と不勢に始め小口の防戰に九十錢と反撥せしが戻りは田の優勢買力の買に壓迫ぜられ七十四錢と追込まれ田の利喰買に八十三錢と小戻して引

廿四日後場	寄付	四八、〇八
	高値	四七、九八
	安値	四八、一〇
	止め	四八、八九
公定値段	一節	四八、〇五
	二節	四七、九三
	三節	四八、〇〇
	四節	四八、〇〇
廿五日前場	寄付	四七、五〇
	止め	四六、九三
	高値	四七、六〇
	安値	四六、八九
▲平均値段	一節	四七、四九
	二節	四七、四八
	三節	四七、一七
	四節	四七、一二
	五節	四七、〇〇
出來高	當限	……
	中限	四七、五〇〇
	先限	四七、五〇〇
賣入値段		……

株安影響と々地

頃來四十七圓五七十錢處に往來せし大阪期米は昨前場六十九錢の寄付を高値に殘し後場に至りメの暴に落込みたるが今朝は遂に七圓臺割の八十一錢と崩れ東京の如き當限八圓二十五錢と昨後止めより八十三丁の大下放れに寄付先限も又三十八錢と四十二丁安を報ずるに至りしが昨今兩日の安原因は株安の反響に基づけるもの▲如く株價にして一段の低落を見んか地方に於ける株熱の盛んなる今日とて自然商地正米に影響を及ぼすべく況して金融逼迫の關係もあり此暴騰家持米の幾分急ぎあるやも知れず何は米界の爲に株式及金融界の上に人氣消極の狀態大なる可きものあるべしとて大に注意を拂はれつゝあり

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齋藤榮之助　電話三六七　三六九　又（ヤマサ）

…安値より百〇八丁の崩落を演じたるが何分軟派は利喰ひと戻り漸く九十三錢と小戻しに打止めの賣浴せを續行して其態度頗る侮り難きものあるに反し買方は輕からぬ痛手の爲め防戰の餘力を失ひ而かも中堅たる某手筋が因より崩れ退きを始めたる等硬派の陣立惱々の狀態なれば此儘正米が不勢に傾かんか買方は愈々孤城落日の悲境に陷るべし

十八錢と盛返し小口買に九十三錢と弛み三錢と慘狀を呈して打止めたり

正米安に氣崩る

昨後場正米安を唱へて軟派の活躍漸く目立ちし折柄引跡大阪五十丁安を移し續いて今朝氣配中に安模樣を入れたれば軟派は好機逸すべからずと獅々奮迅の勢ひを以つて吶買せしかば月末の高見越しに玉仕込みなせし小口連は戰々兢々投げ退きを急ぎなからしめ脆ろくも中四十七圓三十錢と初與に崩れ先四十七圓五十錢と大下放れに寄付大混戰を演せし機先各地一齊安の早耳に軟派の鋭鋒一層猛烈となり見るゝ七圓の關門を蹴破りて餘勢六圓八十九錢と急追し前日の

朝鮮米穀買賣米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目　電話長六六番

市場雜觀

此頃の相場は高い樣で安く惡いと思ふて買込めば跳返すと云ふチャプ付屋に持つて來いの相場で殆んど崩れ投げに勝を演じて居る際な者で實際に大利を占むるは難い場付である斯かる場合に際して居るのは機の熟する迄で見送つて居るのは當然の事かも知れない▲さはい〜場に付いて居る以上中々腹の虫が承知せぬのみか損して手持玉が無いと淋しくて堪らんとは困つた虫もあつたものだが▲併し斯ふ云ふ日付鞘師がこれは取引所や仲買店の手數料の高いのも此の連中のお蔭と云ふても然る可きである▲何んにも相場師は損をすると云ふ事に極まつた譯のものでもない今日の相場が明日の鞘と早替りをする事は此社會の常態で別に珍らしくもない矢張り相場師にも多少相場の趣味もあり特長もあるから何でも好ければ此の正米より何百丁の不割りに在る販地の形勢から推攻して見ると定期が月末接近にも拘はらず四十七圓臺を固持して反撥力の鈍いのは採算のみを根據と爲し弱材料が見出されて居るのではあるまいか▲去れは此の先限としては買ふより賣ろ寧ろ戻りを狙ふて賣ると云ふ方が結局勝利かも知れない併し理屈通りに行けば大分場付きが樂つた如き順潮に回復すると云ふ事は一寸至難とも思はれる何分四十七圓四五十錢處から八圓掴みに鞘取さが無ならずに在るらしい手揃さすれば大阪が安く來た處が左す度迄で肝心の鮮米が崩れて居ぬ以上は矢張り勝敗が付かねば限と頑張られた時には賣人に力者の後援が無い丈けに結局は取け惜をすると云ふ事になりはせまいかとも思はれるので最早先みしても餘日のない月末の突込み買りも出來まいて

京城正米市場

定期の瓦落と各地正米安に當市場も人氣幾分軟味に傾ける沿線地方は形勢軟化の際にも拘はらず依然賣物増加の徴認め難く其自然賣人の腰弛まずるが爲め相場は相變らず反應なく今朝は三等合格四十八圓八十錢地拂にて四十八圓六十錢見當を支へ居れるが何分全鮮の高となることは手合ひ殆ど行はれず斷然進まざれは手合ひ殆ご行はれず

粟弱持合ひ

粟は元來が昨報の如き事情なると金融引締め傾向の爲め鮮人側の見込み買手こ無しと雖小口筋々の望取あり兎も角入荷の多きに拘はらず天候關係より地方市日の人出少なくして賣捌は爾ざるが爲め自然多少投げ物絶ずる氣配依然として軟味を脱せずと雖商地との採算上下げ過ぎの觀ある丈け眼先底入れを期待し有力筋は餘り安値に手放さざれは相場は辛らく持合ひを持續し

小麥擡頭す

今朝は昌圖六月十日渡三車二十一圓二十四圓六十錢平街五月中渡三車十二一圓同二十錢四十同現物扱五車二十一圓同二車二十圓八十錢錦州現物一車廿三圓十錢に出來せり

大豆は移出口の採算不出合ひと正米粟安等の餘波もありて買氣更に引立たず連日無手合ひながら相場は龍山物三十圓掴みを保ちて小麥は玆聞節柄減切人氣引立ちて前場四五十錢方引締まり高梁は一車十六圓五十錢三車十五圓四十錢の手合せ行はれ其他滿洲蕎麥先物は現物扱として一車九圓十錢に出來せり

仁川正米市場

賣物薄を唱へし正米も今朝の定期安を移したる結果小口ながら弗々賣物現はれ始め平澤三等神力四十八圓見當にて買人無し群山に比し幾分割高の觀ある旁今一段の氣崩れを期待し手持筋中賣物急ぎ模樣の向もあり

結核專門　古賀病院　九州線田代驛より四哩

開業　すし丼物一切　會席御料理仕出し　仁川新町（菊池醫院隣）　さかいすし

有價證券現物問屋　京城明治町一丁目五七　（創立大正元年）　古閑記商店　電話三〇一・三〇二番

朝鮮總代理店　樂天堂製藥會社　特約店に販賣す

KAZEPIRIN　熱　カゼピリン　風

大學病院撰範方劑　風引には

最上醬油　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

株式募集　本日締切　正九年三月二十六日　朝鮮自働車運輸株式會社

入院隨意　京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　酒井婦人病院　電話一一八番　一六〇〇番　酒井一郎

鯨各種着荷　東洋捕鯨株式會社特約店　鯨問屋　香月商店　特約販賣希望の御方には特に勉強仕候　京城明治町二ノ四八　電話一九五三番　振替京城四八四六番

春蠶種　白繭一代交雜各種　黃繭一代交雜各種　朝鮮二號　又昔　赤熟　支那二千號特大　白龍
原蠶種
蠶具　蠶具製絲器類　製種用具　消毒藥各種
桑苗　魯桑、接木、砧木、穗木、種子
（定期御申込の方へは特約店より御通知す）
龍山驛前　東亞蠶絲株式會社　京城支店　振替口座京城五二九九番

競賣廣告　京城府竹添町二丁目七十一番地エム、ジャツク氏邸に於て同氏家具、テーブル、椅子、ストーブ、ミシン機械、蓄音機、其他數十點　三月三十日午前十時ヨリ下見　三月三十一日午前十時ヨリ競賣　札元　京城北米倉町百四十三　三井康平

競賣廣告　一家具、諸道具類一切（舶來入引上品）　一場所　中學洞高等普通學校前　一下見　三月廿七日　一競賣日　三月廿八日（雨天順延）　一荷主　ボルヤン　競賣主　和田信次郎　京城古物競賣市場

●致富株界及米界の福音　▲此廣告切添記載新聞名認め貳錢郵券添御申越あれ現株及期米騰落分岐材因必的通信壹回料郵送贈呈す　大阪堂島濱一　兵庫水木通二　電北一八五六番　電本四三五〇番　近藤（商）通信社

業務ノ都合上自今重役ハ天安ニ駐在シ本社事務ハ主トシテ同所ニ於テ取扱候間御用ノ向ハ同所へ御照會願上候　朝鮮京南鐵道株式會社

建築用金物　大工道具　打物　韓金物　各種引手錠前一切　京城本町三丁目　近藤安吉商店　電話一五六　振替京城三四七番

活字　●漢文諺文活字　…　櫻井活版製造所　京城明治町二　電話…　振替京城…

資本金參百萬圓　（明治三十八年設立）　當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候　株式會社　漢城銀行　京城府南大門通一丁目十四番地　頭取　男爵李…　專務取締役　韓相龍　支配人　…　電話…　振替口座京城…　支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門　出張所所在地　東京、東大門、平壤大和町、西大門

セル子ル　陳列即賣會　來ル二十七日二十八日二十九日（三日間）　京城日報社代理部　六千九番ノ四　京阪流行の珍柄の粹を集む

鑄物工　鮮人徒弟募集　○年齢十四歳以上十七歳迄ノ者　○衣食住ニ手當ヲ給シ旅費一切當方ヨリ支辨ス　寄宿舍ノ設備有リ…　東京ノ中心銀座、丸ノ内、或ハ横濱等ニ出ルニモ至便…　申込所　京城黄金町三丁目基督教會内　日本基督教會　平壤　…　井口、秋月、吉武　…　合資會社　牟田鑄工所　東京市外山手線大崎驛

保險金領收廣告　一金參千圓也　右ハ故朴贊祐大正八年十二月中八千代生命保險會社京城支社ト契約致居候處本年二月二十日死亡ニ付キ當地確實ナル…行支店ノ手ヲ經テ支拂ヒヲ受ケ候依テ同社ノ確實ト支拂ヒノ迅速ナリシ事ヲ廣告候也　大正九年三月　日　江原道春川　保險金受取人　實弟　朴贊祜

金儲けは土地の賣買

土地は必ず儲かる―但し田畑はもう考へ物―少資本土地共有法―無代で貰へる土地―國有林野拂下げ法―埋立開墾と政府の補助―市街土地の暴騰―土地で儲ける研究

金儲けの方法は幾等もある、商賣をしても儲かる、米や株の相場をしても儲かる、乃至は商品の買占めをしても儲かる、それで儲けてものも澤山ある、けれども其れは一時的成功者即ち成金者たり得たもののホンの一時的で多くは數年ならずして沒落するが常である。只花々しくは無いが、眞に金を儲け永久に其の富を失はないのは土地を買つた人々のみである。都會に於て然り田舎に於て然り。されば安全確實の金儲けは土地を買ふ外にはない。

然し同じ土地と云ふても山あり原あり、田あり畑あり、宅地あり。其中で、何を買ふたがよいかと云ふ事になると、抑々面白い研究問題である。尤も今迄は先づ何よりも田畑を買ふが第一であつたが、然し其れは最う考へものである。第一米麥生糸の相場暴落の恐れある事、第二租税の引上げられる事、第三小作人の減少しつゝある事、第四雇人の給料非常に高くなつたる事、第五デモクラシー主義片田舍まで波及して小作料引下げ問題が各地に起り、其の運動が盛んにならんとする形勢がある事。斯く考へると馬鹿に騰貴せる地方の田畑などはもう賣るべき時季で買ふ事は考へ物であると思ふ。然らば山林原野は如何、都會の宅地は如何、池沼は如何、荒蕪地は如何、面白味は以上の研究にあるのである。それで我が貯金之研究は此の緊急問題を研究すべく三月一日發行の分を特に「土地研究號」として如何なる土地に投資し如何に之を利用するが最も利益なるやを詳細に研究してある。

然し土地を買ふは大金を要する。女子供では管理が出來ぬ。かう云ふ人の爲めに土地共有株式會社の組織がある。この會社は僅か百圓か二百圓かを出資すれば何人でも有望土地の共有者となり共利益の分配を受け得る面白い仕組みであるから土地研究號には其詳細をも掲載して少資本家の參考にする。

私は前に田畑は考へ物だと云うたが其れも高價で買ふのが考へ物であるのであつて、無代價で只貰ふ様なのはこれは大いに有望である。田畑山林を無代價で進呈すると云ふ人はあるまいが、目下政府では開墾耕地の爲に國有林野の拂下げをすべく調査中である。昔は官林の拂下げは不要存置林に限られたものであつたが、今度は要存置林でも開墾適地はドシ〳〵拂下けるのである官林拂下げをして立木を伐つて賣れば土地は無代で貰つた同様の金儲けをした人は隨分ある。殊に海岸や池沼などは埋立をするならたとへ開墾の目的でなくとも無代で貰へる事になつてゐるから市街宅地でも埋立すれば大金を儲ける事が出來る。要するに早く出願する人が勝である。然るに世間の人は國有林野池沼等の拂下げは非常に六ケ敷いものと思つてゐるが其れ程困難なものでない。貧乏人の者でも共同して出願すれば反つて金持ちが一人で出願したのよりも受けがよいのである。其れを知らぬ爲めに近來或る一部の人士に利益が專有されて仕舞ふ有様だから土地研究號には其拂下げ手續案内をも詳細に記述してある。

それから自分の土地でも前記の方法にて拂下げを受けた池沼林野でもこれを埋立又は開墾すると五箇年以上は開墾助成法と耕地整理法とによつて政府から半分以上の工事費は補助せられ且五十箇年間は租税も免除される。これも目下頗る有望な事業であるから、其の方法も之れを土地研究號に掲載する。

又特種の面白味ある土地は都會の宅地である。東京大阪は勿論地方の小都會でも人口は近來非常に增加する傾向がある。然し土地は一坪も增加しない。其れだから都會の宅地は驚くべき勢ひを以て價格がドシ〳〵騰貴し田畑の如く暴落す。心配は少しもない。然し都會の土地を經營するには田畑を小作人に作らす様な簡單な方法では儲からぬ。其處に一種の經營術を要する。土地研究號には是等の事に就いても十分なる研究を發表してある。

要するに三月一日發行の雜誌貯金之研究は、土地研究號として以上の如く目下の緊急問題を初めとして、土地成金傳、アメリカ式土地投資術、土地賣買の心得、東京地價の研究、東京及大阪の土地會社內幕評論、土地で儲けた讀者實驗談等誰が讀んでもすぐ役に立つ一字千金的の記事を滿載してある。されは堂々に一家の富を造らんとする者は金持ちは勿論また土地の面白味を知らぬ少資本家でも是非見逃す事の出來ぬ雜誌である。定價土地研究號に限り一冊送料共三十二錢又貯金之研究は一年分（土地研究號共）十二冊で一圓七十錢である。土地研究號は非常に賣れる見込みに付品切にならぬ內至急御註文あらん事を

東京神田區小川町廿六番地　**貯金研究社**　電話神田三八〇番　電話神田三三〇〇番　振替東京三〇八〇九番

●土地研究號一冊だけなら二錢切手十八枚封入註文あれば送本する。貯金なら尚安全である。

▼りん病ばい毒　完全なる自宅療法

患者の弱點に乘ずる山師的賣藥屋に瞞著せらるゝ勿れ

近頃眞空療法だとか熱氣療法だとか癩疾全治器の發明だとか言つて數十年の花柳病も忘れた儘に根治するなど嘘八百の駄法螺を吹きたて針小の効果より無き器械を棒大に吹聽し癩病は藥では絕對に根治しない抔非學理的の出鱈目を叫びつつ其實は自家製造の賣藥を器械に添附して賣附けるのを目的として居る老猾なる賣藥屋があることである或は又、理學治療法だとか化學的療法だとか云ふて何か新發見の療法でもあるかの様に吹聽するものもあるけれども之等も單に一種か二種の自家製造の賣藥や器械を巧妙に販賣せんとする狡猾なる射利的手段に過ぎ無いので信を置くに足る物は殆ど皆無いと云ふて宜しいのである。そこで現今病理學上の花柳病治療法は如何に類別されてあるかと云ふに先づ梅毒では（一）切除療法（二）燒灼療法（三）蒸浴療法（四）塗擦療法（五）注射療法（六）內服療法等である。淋病では（一）注射療法ホ療法は尿道には無効也（二）尿道加溫電熱療法（三）眞空療法（四）ブーヂー療法（五）座藥挿入（六）藥液注入（七）洗滌療法（八）內服療法等がある此外療法にも癩病にも尚ほ各種の治療法がある。夫から軟性下疳にも切除法加熱療法、腐蝕療法、燒灼療法等色々あるが之れ等は悉く理學化學の療法の何れかに屬するものであつて彼の山師的賣藥屋連中が仰々しく理學療法とか化學療法とか云ふのも此の中の一部であつて、今更事新しく發見した療法でも何でもないので種を明かせば先づ此通りと申上たら讀者諸君は御合點の參る事と存じます。そこで理學的療法のみで癩病や梅毒が悉く治るものでもなければ化學的療法ばかりで凡ての花柳病性諸症を根治せしめ得るものでも決して〳〵無いのであつて各種の療法を斟酌商量して夫々患者の體質、病性、病期病狀等に基いて種々なる方法を應用しなければ到底萬全な萬能的の賣藥に於てをやで彼の家傳梅毒卓効藥など喧打つて癩病も治れば傳痲質斯も根治するなど稱して而も一劑か二三劑で如何なる頑固の梅毒も全治するなど嘘八百の出鱈目を並べて得々たる者があるが之等は醫藥學の素養無きを自から告白するものであつて寧ろ憫然の至りである吾人が正々堂々社界に提供する理想的自宅療法なるものは眩法様の夢論しでも無ければ舊弊陳腐なる一家相傳の秘密藥でもない。又誇大的廣告手段によつて發行する山師的賣藥では勿論無い方今世界の醫學上藥學上最も卓越せる効力ありと公認せられ日本藥局方即ち國家の法律を以て之が効力を明示せられみる確實有効なる物のみを主藥として製劑しある十有餘種のドラッグ商會製藥を以て病源療法に對症療法、內服療法に外用療法其他自宅にありて施し得る簡易確實なる理學的化學的の各種療法を應用して醫療を受くる事の出來ない事情ある人々の爲に聊か盡さんとするのであるが變現限り無き多種多樣の疾病に對する凡ての治療法を限りある紙上に詳說し盡し得るものでも無し、又幾多の疾病の中には專門の智識と熟練せる技能を有する刀圭家の手を絕對に藉らなければならないものもありますから患者諸君は自己の病狀を打ら明けて直接御相談に御來店下さい全治の秘訣を懇篤に敎へます

京城南大門外有田ドラッグ商會滿鮮總本部
營業主任　千葉藥學士　陸軍藥劑官　正八位　鳥海諦二

京城黃金町有田ドラッグ商會滿鮮監督部
營業主任　從七位勳六等　岡田宗次郎

有田　りん病　ばい毒　請合藥　特四圓五拾錢

●淋病特効藥は治淋劑として梅毒特効藥は駆梅內服藥として最有効と鑑定し藥科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違ふ事を發見せる時は分析料百圓進呈

●あらゆる治療をするも効なき患者は兎に角一度來試あれ

にせ物あり　有田　登錄商標をお取あれ

有田ドラッグ滿鮮本部　京城南大門外停車場通
有田ドラッグ　京城黃金町三丁目電車通（電話長二〇八三番）
龍山練兵場前　釜山大廳町二丁目　元山本町三丁目　平壤道廳正門斜向　仁川宮町二丁目　大邱弓町停車場前　鎭南浦警察署前　晉州大安洞榮町　大連岩代町
全國の都市に支店あり
有田ドラッグ　東京日本橋通四　大阪心斎橋筋本町

鼠!!!　退治は今　不思議よくきく最も手輕な　鼠とり藥

廿錢の猫イラズは百五十疋の殺鼠力がありますし然も使用法は誠に手輕で安全でそれで鼠が腐敗せずにミーラとなる不思議の殺鼠藥なり

猫イラズ

◆新容器の提供◆　新容器にて永年貯藏するも藥効變化なく使用法もシボリ出式にして頗る簡易

■全國到る處の藥店にあり　■僞物あり猫イラズに御注意を乞ふ

定價　一圓　五十錢　三十錢　二十錢

發賣元　東京日本橋區本石町三の五　成毛英之助　電話本局長四六八二番　振替東京一九一壹七番

佐賀市白山町東詰　猫イラズ九州支店　電話三〇番　振替福岡三壹四二番

萬一最寄藥店に無之節は直接御注文を乞ふ郵便代用不苦（但郵券は一錢五厘切手に限る）

結婚す可き男女の注意　生殖器障害神經衰弱者は見よ

人生に於て最も目出度は結婚にして新郎新婦の前途の光明は燭の光よりも明かなれども陰鬱の甘夢未だ覺めずして忽ち破壞の禍を招くに至つては慘つて人生悲慘の極みなり現に昨年中東京市内の結婚數は一萬五千二十五組にして此內五千二百組は不幸に離婚となれる有様なるが斯くの如き離婚の數が多くなりし原因は歸する所生活難の爲め若くは疲れ神經衰弱や早老等に生殖機能の障害を來す者多きも必然の勢ひなり然るに最近新發明たる眞空療法の學理は從來藥劑のみにて絕望されつゝありし子の生殖器の障害に空前の奇効を奏するものなれば當所東京眞空療法研究所に於て熱心なる研究の結果眞空療法器の發明に成功これが特色としては學理作用を巧妙に應用せる手輕の治療器具を自宅にて局部に外用する時は他動的に血液を集中し生活力の促進に依り生殖器を發育せしめ包莖、陰萎、遺精、早漏等は一回毎に偉大の効力を實現し青少年の通弊なる手淫より來る生殖器の障害、神經衰弱をも回復する事最も奇妙なりハガキで東京神田カヂ町五東京眞空療法研究所へ照會せば詳細説明書を人に別らぬ様に封送す

新案　簿記講義錄　（校則內容見本無代進呈）
二ケ月卒業、銀行會社、各大商店の事務員を養成して就職の紹介を爲す
東京芝區愛宕町　大日本簿記通信學校

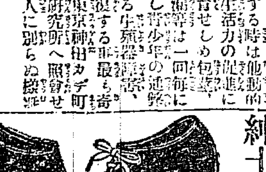
腦とはな　ぜんそく
腦病、鼻病、ぜんそくで種々藥を用ゐても効なく困難せらる方は返信切手三錢添え早速御照會あれ患者が知らねばならぬ食物の事からわけなく治る藥を何人にも無料で親切に敎へてあげます
東京芝南佐久間町一　上山振藥所

摸造品續出す御注意

オキシパサー

定價金參拾八圓
流行性感冒の豫防と治療に
効力絕妙各病院聯隊より注文殺到
東京麴町有樂町一ノ三
大日本オキシパサー商會
電話本局二六九七七・振替東京二三八二一番
代理店　京城黃金町一丁目　電話三〇六一番　酒本高明

▲ここへ出ても恥かしくない高級ゴム靴



總ゴム　紳士式　太陽靴　（優美輕快雨天兼用　より德紳士向にて又雨天用向）

皮靴の五大特長
五千足限　特價提供
太陽商事合名會社
東京芝區愛宕町三六　振替東京四八四

運勢判定術　通信教授

人は一寸先の事が知れぬ若し之が判つたら如何に幸福であらう本社の運勢判定術は究ら千里眼透視術の如く人一代の吉凶を手に取る様に看破する事が出來特に發明し易き講義錄を極めて速成的に授する卒業者は直ちに判定能く別る見本を無代で送呈す

直に月收多額　開業者續々開業好評を博す　安全な好職業
術者に成つて開業し多額の月收を確實に得られる妙案がある縱ひ素人でも此術を覺へて開けば活殺自在　東京巣鴨町心友社へ申込めば

▲精米業　▲雜穀業　質屋業　鍬、糠
佐野仁作商店　京城本町四丁目　電話一四九二番　振替京城七四〇〇番
朝鮮古郵券販賣　目錄無代進呈

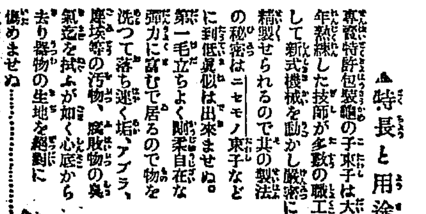
內科　胃腸病　診察　午前九時より
石川醫院　京城本町一丁目　電話一二七二九・一三九〇番

資本金六百五拾萬圓　積立金操越金百四拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四二〇番五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番　振替口座京城一八貳三番
同　龍山出張所　京城府元町一丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

コールタル　京城電氣會社製產　一手販賣
龍山漢江通八　電話四九番　金物商　島田忠作商店

品質も名儀も二つとない　包装だ……專賣特許　亀の子束子

▲特長と用途▼
專賣特許包裝龜の子束子は大規模の工場に於て永年熟練した技師が多數の職工を督して新式機械を動かし嚴密に精製せられるので其の製法の秘密はニセモノ束子などに到底眞似は出來ませぬ。第一毛立ちよく剛柔自在な彈力に富むで居るので物を洗つて落ち速く垢、アブラ、塵埃等の汚物、腐敗物の臭氣迄を拭ふが如く心底から去り器物の生地を絕對に傷めませぬ……
專賣特許包裝龜の子束子を食器洗滌用、炊事器洗滌用、什器洗滌用、浴室洗面所用、流し場洗滌用として各一個宛御設備になれば衞生上最も安全で、姉妹品ムツサザーシと御併用になれば更に妙です



▲お需の際の鑑別法▼
專賣特許包裝龜の子束子には包裝のレッテルにも束子の赤帶にも龜の子の商標と龜の子束子の文字がハッキリと書いてありますがニセモノには包裝も龜の子の商標も龜の子束子の文字もありませぬからスグ判ります

東京　西尾商店

支那原鹽販賣並ニ仲介業　代書營業（小口は勿論大口歡迎）（支那語辭語通譯應需）
阿比留福治　仁川本町郵便局前　電話五四六番　電略（ア）又ハ（アビ）

▲急告▼
一、佐竹式特許吸入瓦斯發動機一二五馬力壹臺
一、二時半ターピンホンプ壹基
一、三馬力碎岩機ブレーキクラッシャー
其他六百五十粍鋸機一臺シャフト皮革類一切右安價ニ賣却ス
諸機械鐵工古銅　伊勢田商店　京城永樂町一丁目五七

前京城覆審法院判事　辯護士　法學士　切山篤太郎
京城黃金町一丁目一五九番地（物產株式會社向側）　電話三井長一八六九番

金物鋼油石炭煉炭材木苔竹セメント土管耐火赤煉瓦各種　朝鮮商工株式會社　平壤本町　電話長五〇一番四一
水道鐵管並に水道用器具諸機械製作並に修理鐵骨架構工事一式　同　鐵工所　平壤柳町　電話長六〇三
耐火煉瓦各種　シャモット　赤煉瓦　土管　同　煉瓦製造所　平壤橋口町　電話長二三

▲店員募集▼
身體强健商業に經驗ある內地人　二十二歲以上　三名
身體强健高等小學校卒業程度　十六歲以上　數名
希望者は至急本人來談地方の方は履歷書を添へ書面にて申込あれ
酒類醬油問屋　千鳥正宗支店　仁川本町四丁目　電話三五九番

釜山商店案內

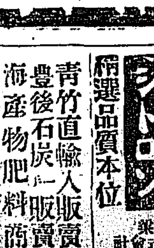
石鹸界之霸王　スマートシトロン　稍選品質本位　株式會社　釜山

青竹直輸入販賣　豊後石炭一手販賣　海產物肥料商　左官用海草　萬荷受問屋　三谷商店

サンコス　ウオーターマン　萬年ペン

糖粉、乾物　食料品、煙草　罐詰、雜貨　山西合名會社

島田糸店



洋酒・罐詰　糖粉・官煙　あづまや商店　釜山　電話三五九番　振替京城三九番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸機械附屬品商　角野商店　釜山辨天町

酒精、醬油燒酎　西貢米碎米　砂糖麥粉食料品　福榮商會　釜山埋立新町

稻キリン　燒酎味淋發賣元　酒類問屋　田中釜山支店　釜山西町四